

目で見る 国保

令和6年1月発行
新潟県国民健康保険団体連合会

目 次

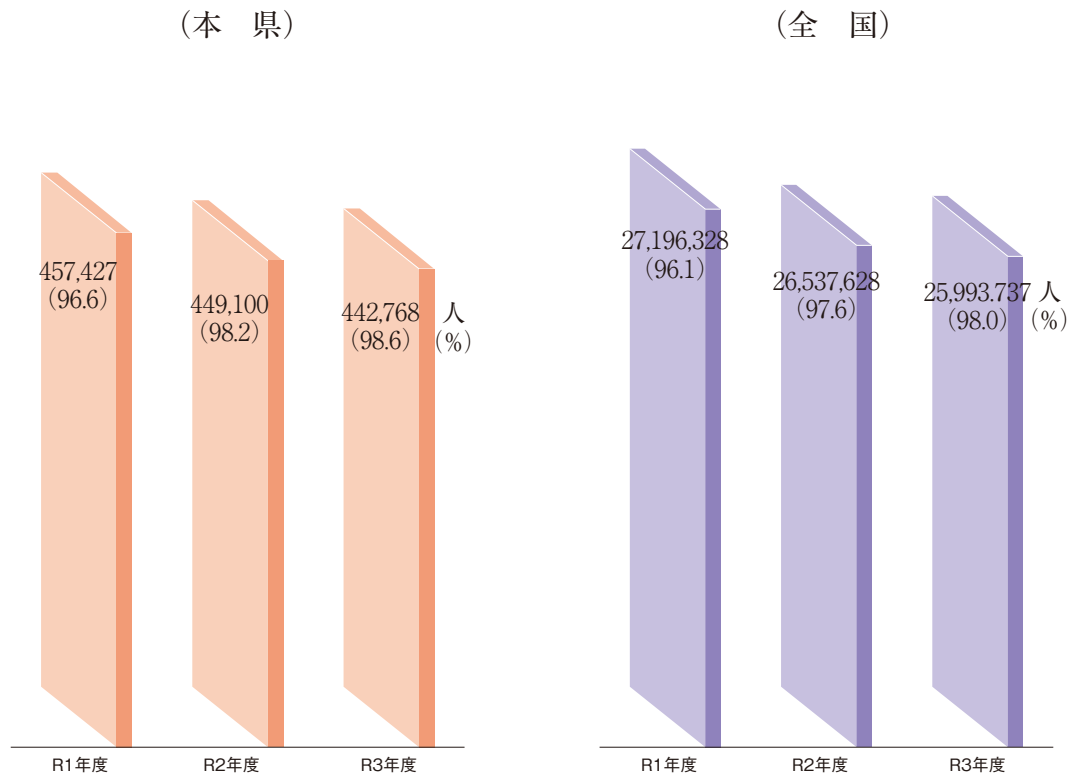
1. 本県と全国の概要	1
2. 財政状況	2
3. 国保加入率（世帯数）	3
4. 国保加入率（被保険者数）	4
5. 保険料（税）収納率	5
6. 1人当たり保険料（税）	6
7. 1人当たり都道府県支出金	7
8. 1人当たり療養諸費	8
9. 1人当たり高額療養費	9
10. 受診率	10
11. 1件当たり診療費	11
12. 1件当たり日数	12
13. 1日当たり診療費	13
14. 特定健診受診率・特定保健指導終了率	
(1) 新潟県と全国の比較	14
(2)-1 保険者比較（棒グラフ）	15
(2)-2 保険者比較（地図）	16
15. メタボリックシンドローム該当者・予備群者率	17
16. 市町村別リスク因子の状況	18
資料説明	28

【出典】

- ・ 国民健康保険事業状況（新潟県福祉保健部国保・福祉指導課発行）
- ・ 国民健康保険の実態（国民健康保険中央会発行）
- ・ 福祉保健年報（新潟県福祉保健部公表）
- ・ 特定健康診査・特定保健指導の実施状況（厚生労働省公表）
- ・ 国保データベース（KDB）システム「保健事業介入支援管理」

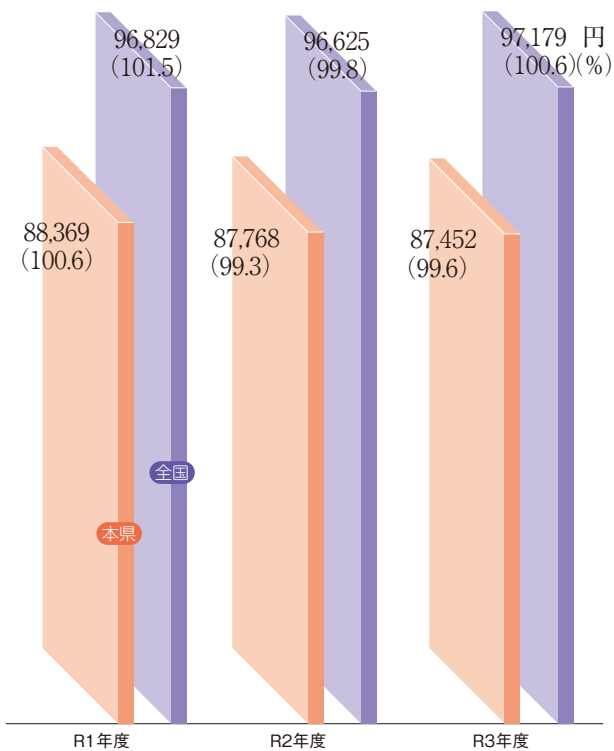
1. 本県と全国の概要 (国保組合を除く)

(1) 被保険者数

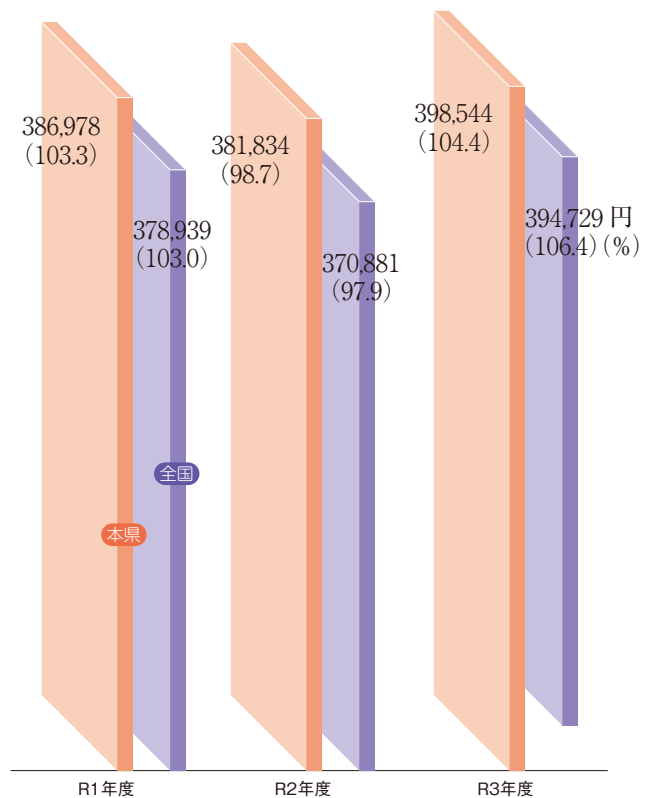


(2) 1人あたり保険料(税)

(現年分調定額)



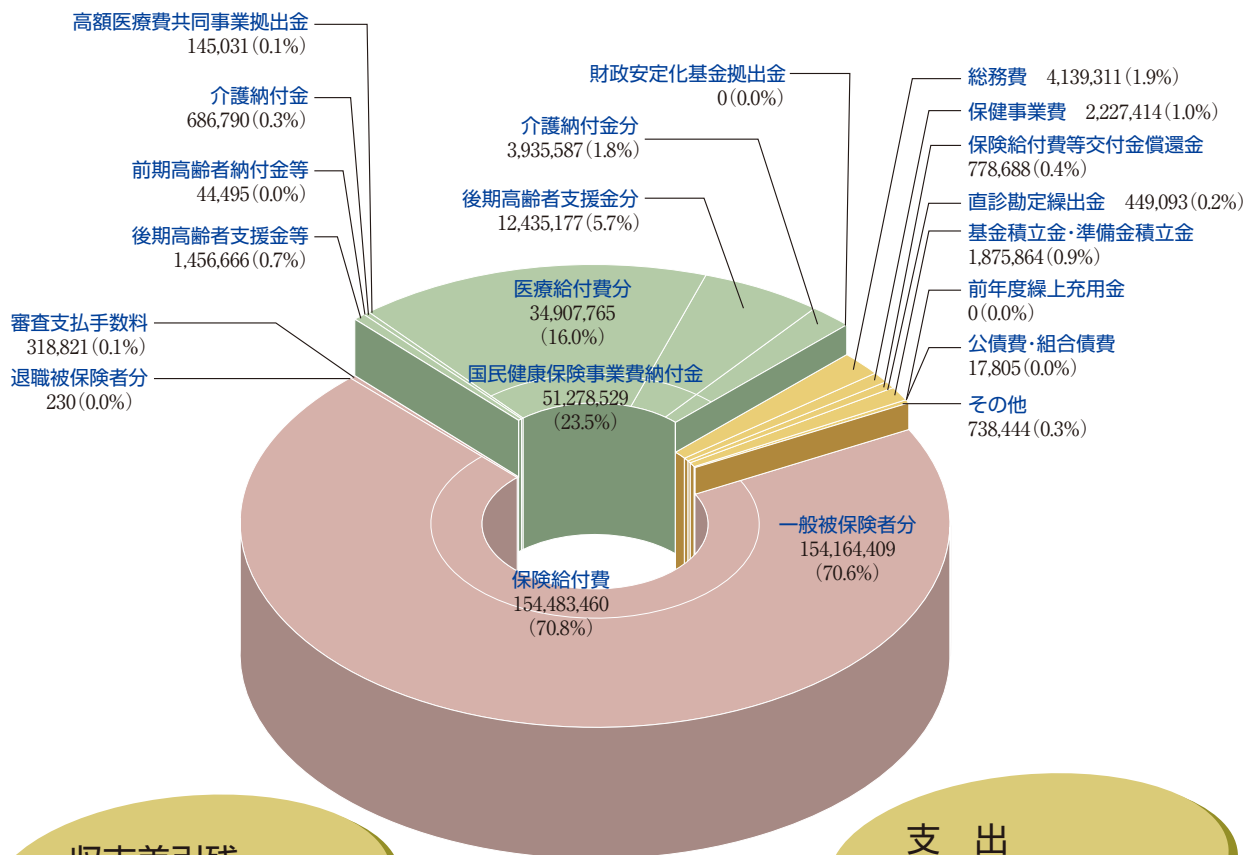
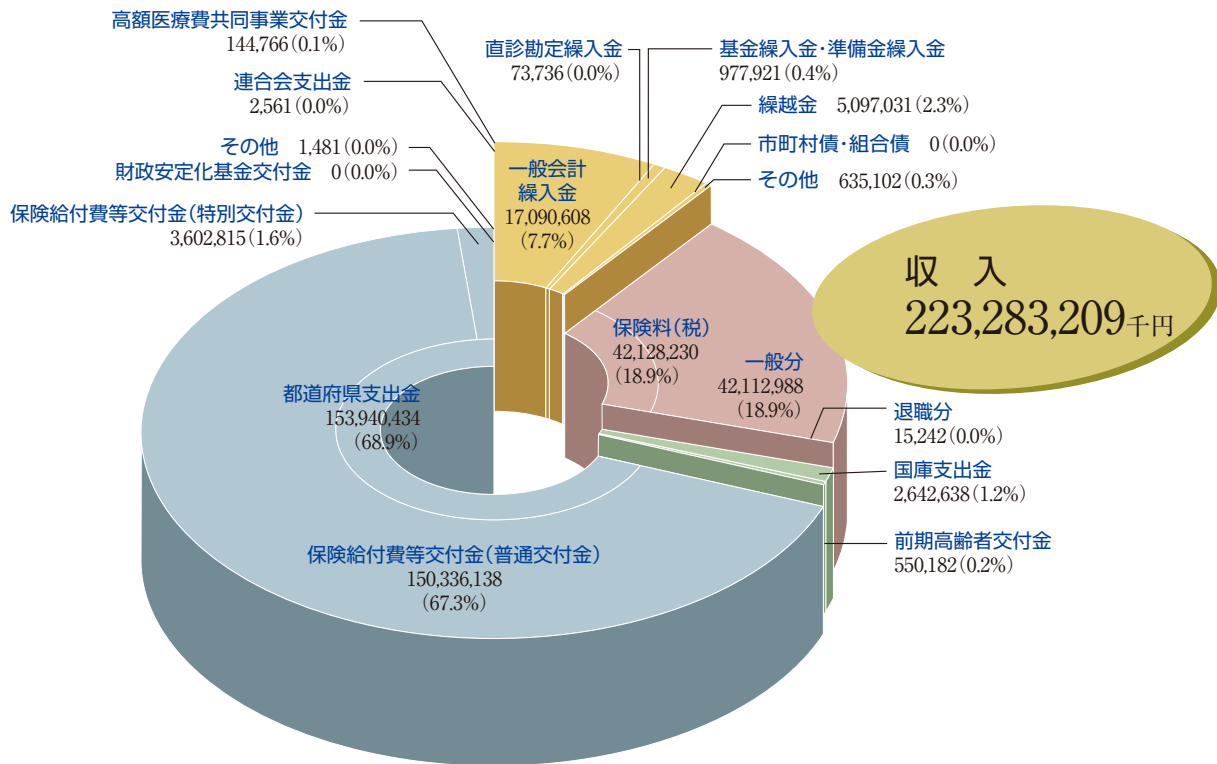
(3) 1人あたり療養諸費



()内は対前年比

2. 財政状況 (令和3年度決算状況)

単位：千円



収支差引残
4,961,617千円

支出
218,321,592千円

()内は構成割合

3. 国保加入率 (世帯数)

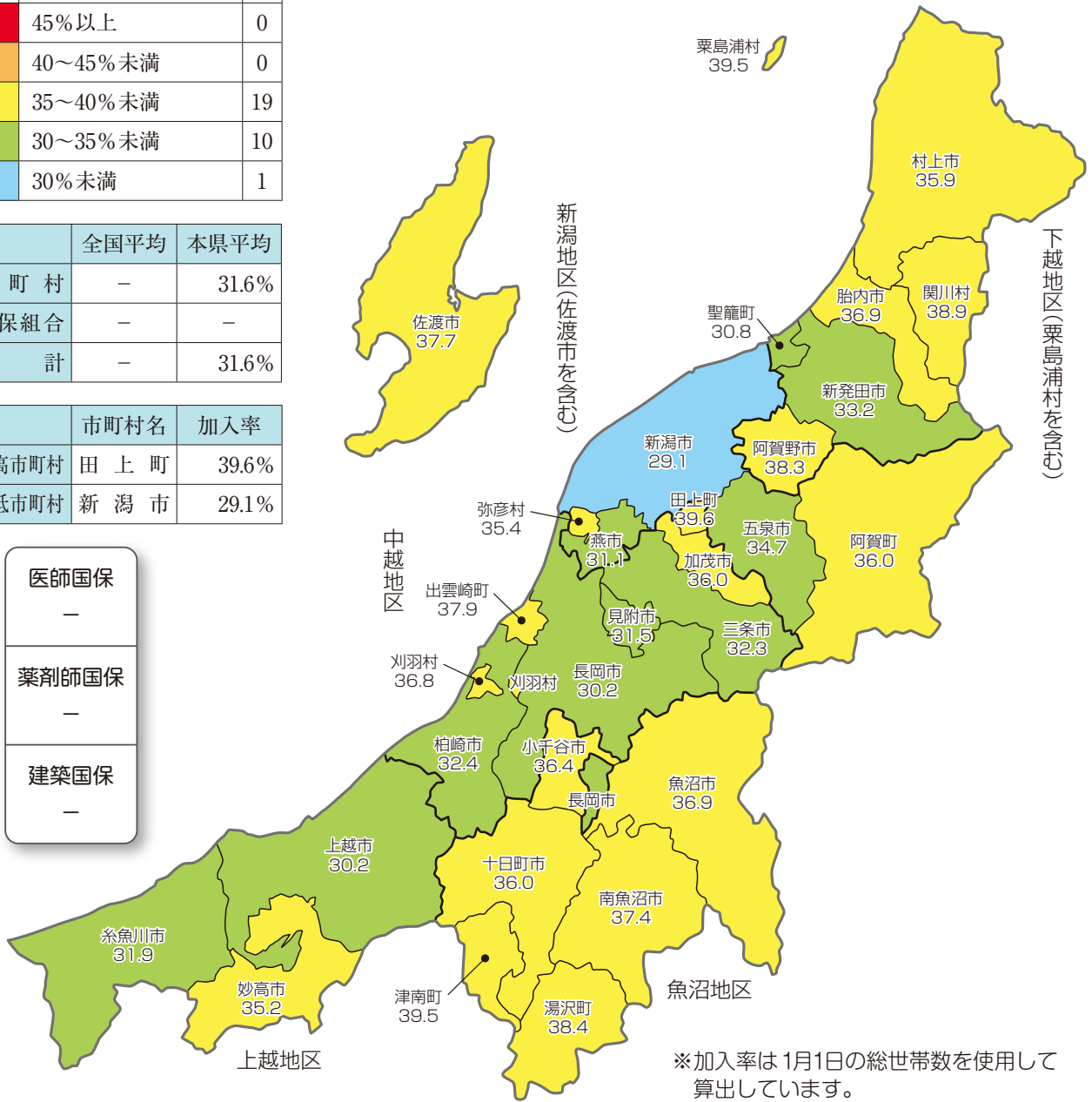
単位：%

色別	区 分	市町村数
■	45%以上	0
■	40～45%未満	0
■	35～40%未満	19
■	30～35%未満	10
■	30%未満	1

	全国平均	本県平均
市町村	-	31.6%
国保組合	-	-
合計	-	31.6%

	市町村名	加入率
最高市町村	田上町	39.6%
最低市町村	新潟市	29.1%

国保組合	医師国保	-
	薬剤師国保	-
	建築国保	-



【参 考】 令和3年度 市町村別の世帯数・被保険者数

市町村	総世帯数(1月1日)	世帯数(年度平均)	総人口(1月1日)	被保険者数(年度平均)
新潟市	345,556	100,721	779,613	153,917
長岡市	109,263	32,990	263,728	49,799
上越市	76,734	23,144	187,021	34,999
三条市	36,683	11,850	94,521	18,645
柏崎市	34,821	11,273	80,297	16,953
新発田市	37,131	12,337	95,147	19,750
小千谷市	12,704	4,622	34,062	7,155
加茂市	10,159	3,654	25,625	5,649

市町村	総世帯数(1月1日)	世帯数(年度平均)	総人口(1月1日)	被保険者数(年度平均)
見附市	15,173	4,781	39,500	7,431
村上市	22,439	8,047	57,111	12,329
糸魚川市	17,220	5,488	40,534	8,054
妙高市	12,374	4,357	30,828	6,650
五泉市	18,939	6,568	48,091	10,117
阿賀野市	14,694	5,628	40,860	9,197
佐渡市	23,267	8,771	51,915	13,463
魚沼市	13,164	4,862	34,363	7,631

4. 国保加入率（被保険者数）

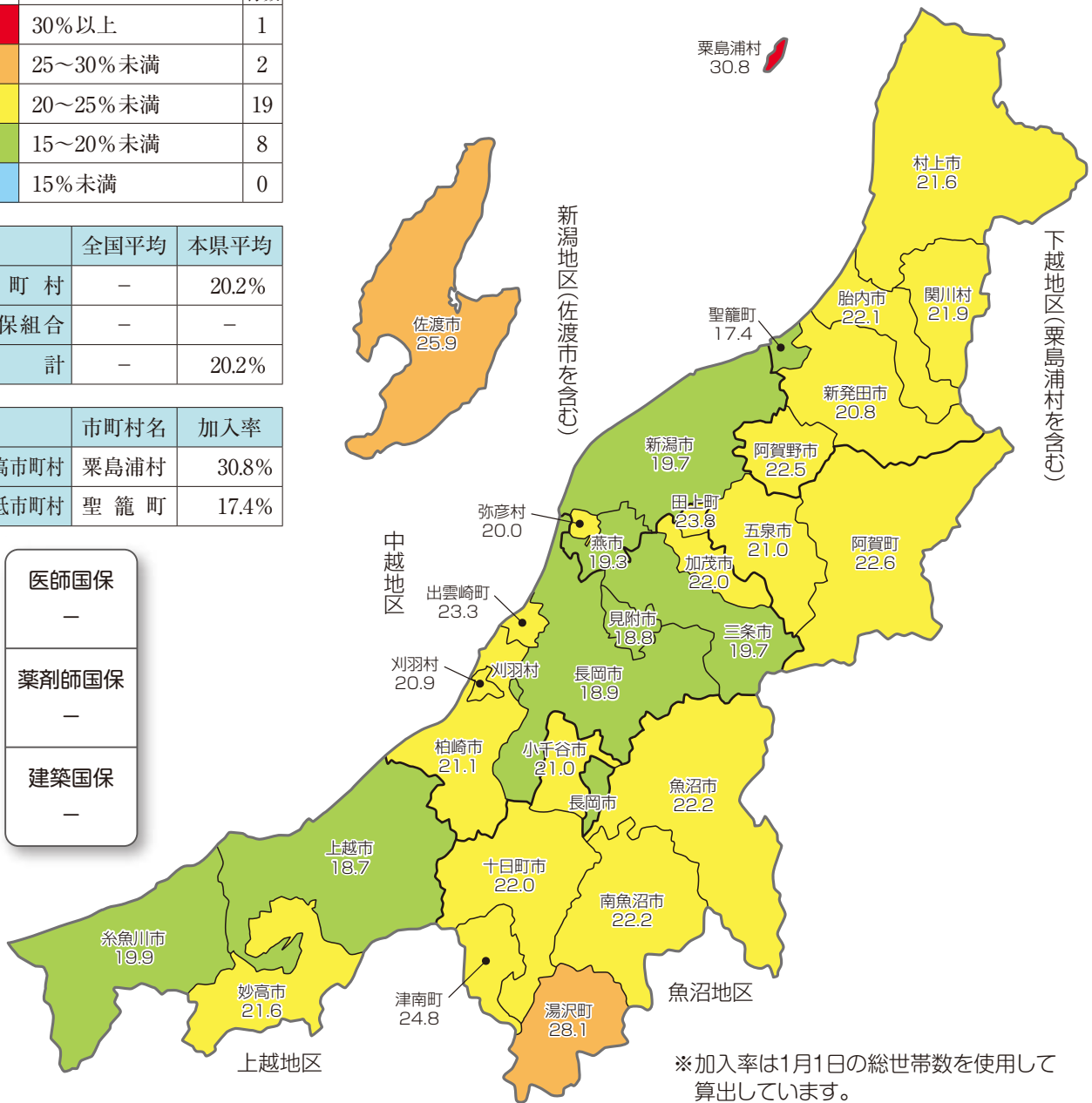
単位：%

色別	区 分	市町村数
■	30%以上	1
■	25～30%未満	2
■	20～25%未満	19
■	15～20%未満	8
■	15%未満	0

	全国平均	本県平均
市町村	-	20.2%
国保組合	-	-
合計	-	20.2%

	市町村名	加入率
最高市町村	粟島浦村	30.8%
最低市町村	聖籠町	17.4%

国保組合	医師国保	-
	薬剤師国保	-
	建築国保	-



【参考】令和3年度 市町村別の世帯数・被保険者数

市町村	総世帯数(1月1日)	世帯数(年度平均)	総人口(1月1日)	被保険者数(年度平均)
南魚沼市	20,113	7,517	54,605	12,135
十日町市	19,647	7,078	50,164	11,021
胎内市	10,799	3,983	28,043	6,202
燕市	30,913	9,627	78,111	15,103
聖籠町	4,896	1,509	14,115	2,450
弥彦村	2,755	976	7,802	1,561
田上町	4,221	1,673	11,197	2,660

市町村	総世帯数(1月1日)	世帯数(年度平均)	総人口(1月1日)	被保険者数(年度平均)
出雲崎町	1,715	650	4,193	976
湯沢町	3,948	1,515	8,002	2,249
津南町	3,467	1,368	9,057	2,243
刈羽村	1,582	582	4,374	916
関川村	1,865	725	5,162	1,129
粟島浦村	167	66	338	104
阿賀町	4,423	1,594	10,090	2,280

5. 保険料（税）収納率（現年分・全被保険者分）

単位：%

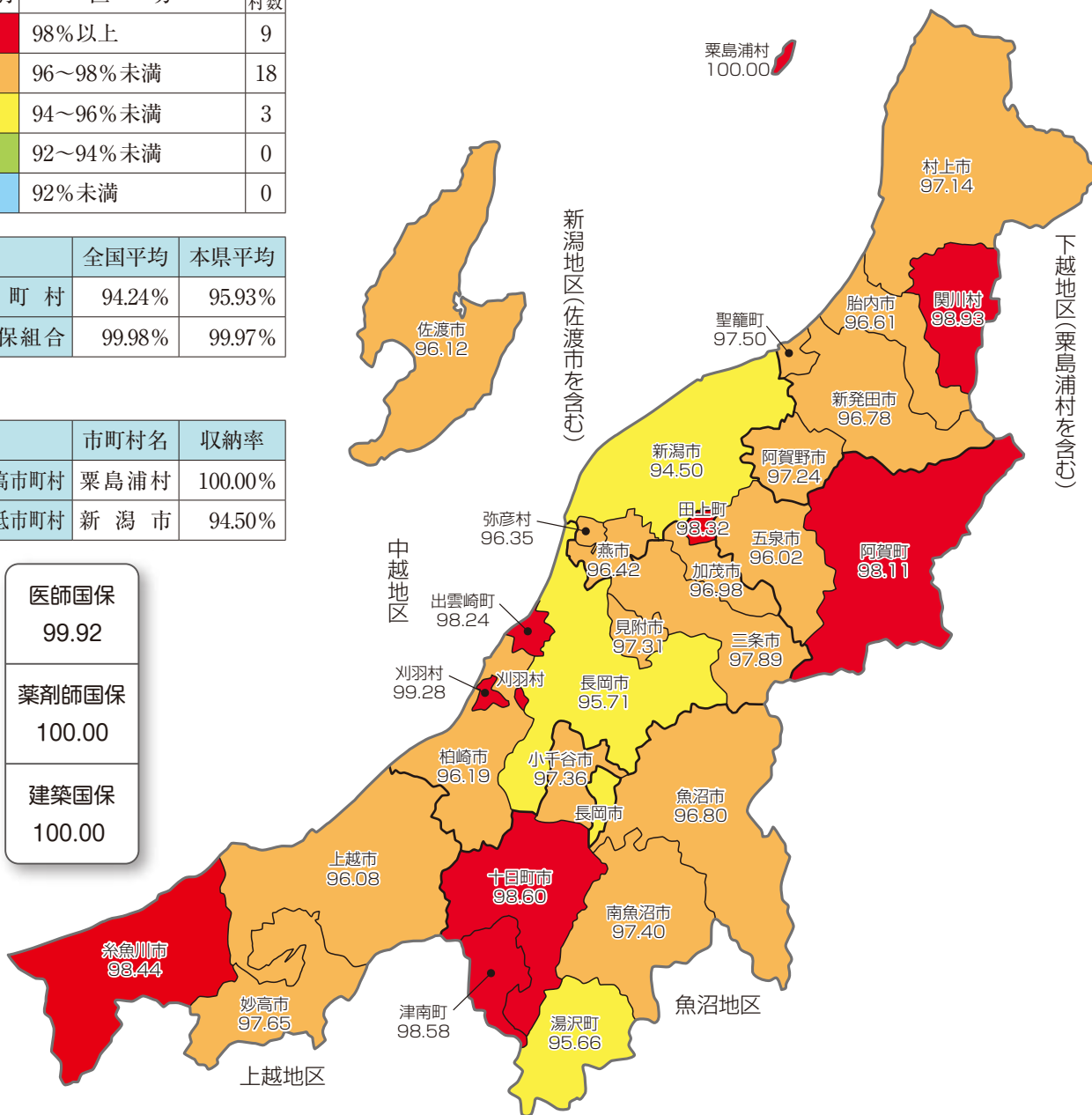
色別	区分	市町村数
赤	98%以上	9
オレンジ	96～98%未満	18
黄	94～96%未満	3
緑	92～94%未満	0
青	92%未満	0

	全国平均	本県平均
市町村	94.24%	95.93%
国保組合	99.98%	99.97%

	市町村名	収納率
最高市町村	粟島浦村	100.00%
最低市町村	新潟市	94.50%

医師国保	99.92
薬剤師国保	100.00
建築国保	100.00

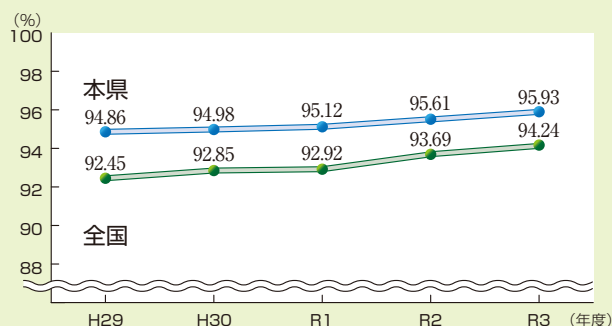
国保組合



【参考】 保険料（税）現年分収納率の推移（市町村平均）

年度	本県	全国
平成29年度	94.86%	92.45%
平成30年度	94.98%	92.85%
令和元年度	95.12%	92.92%
令和2年度	95.61%	93.69%
令和3年度	95.93%	94.24%

保険料（税）現年分収納率の推移（市町村平均）



6. 1人当たり保険料（税）（令和3年度1人当たり現年分調定額）

単位：円

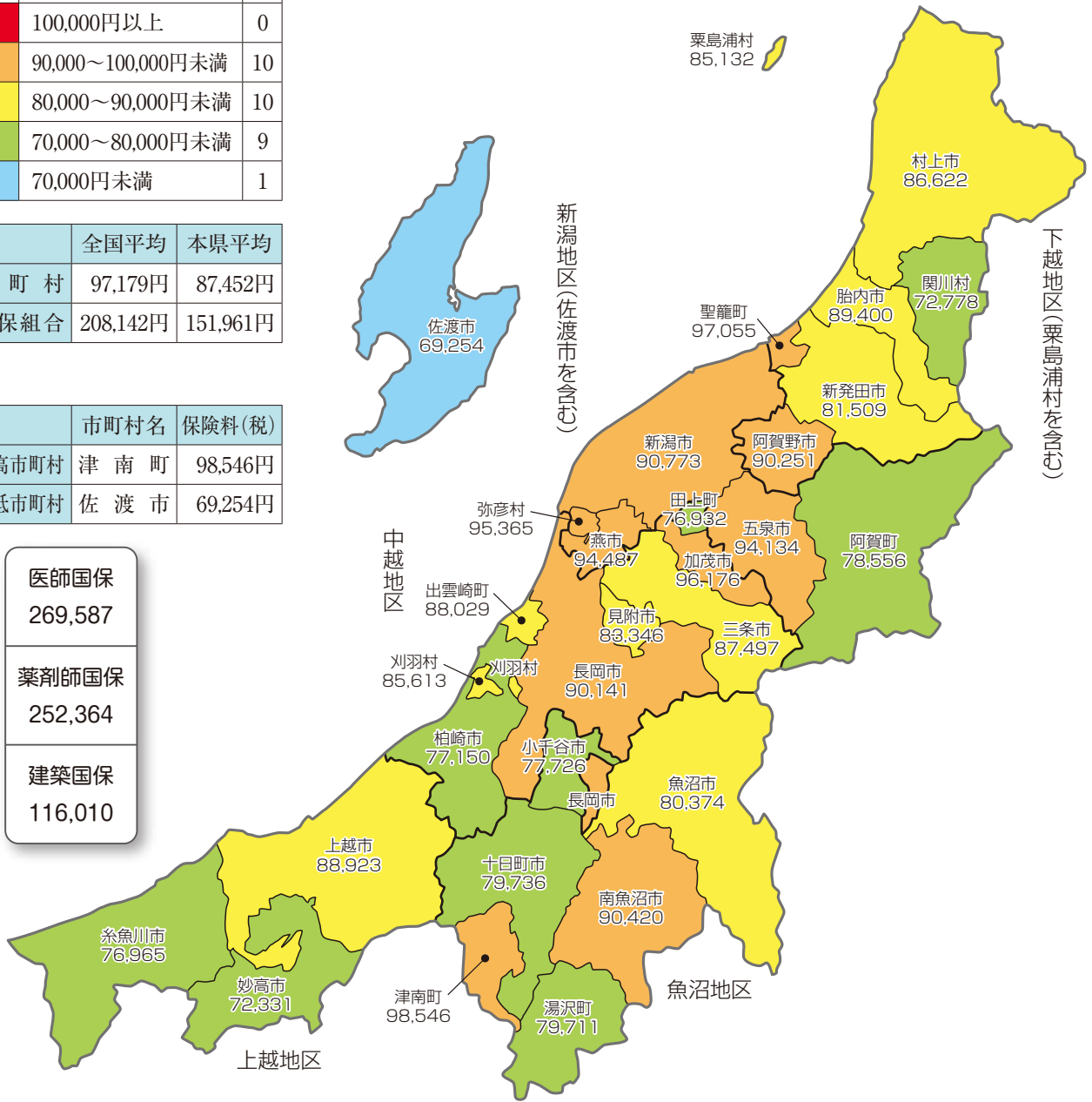
色別	区 分	市町村数
■	100,000円以上	0
■	90,000～100,000円未満	10
■	80,000～90,000円未満	10
■	70,000～80,000円未満	9
■	70,000円未満	1

	全国平均	本県平均
市町村	97,179円	87,452円
国保組合	208,142円	151,961円

	市町村名	保険料(税)
最高市町村	津南町	98,546円
最低市町村	佐渡市	69,254円

医師国保	269,587
薬剤師国保	252,364
建築国保	116,010

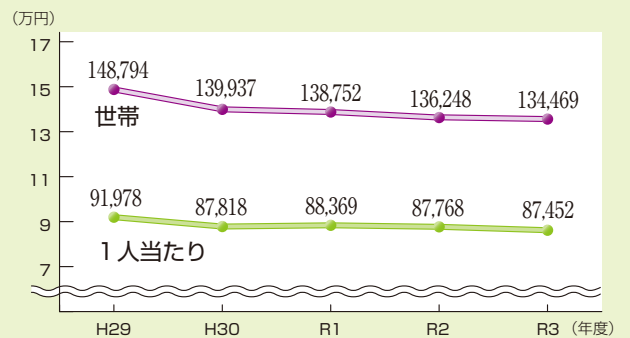
国保組合



【参 考】 保険料(税)現年分調定額の推移(市町村平均)

年 度	1世帯当たり 調定額	1人当たり 調定額	伸 率
平成29年度	148,794円	91,978円	1.2%
平成30年度	139,937	87,818	△ 4.5
令和元年度	138,752	88,369	0.6
令和2年度	136,248	87,768	△ 0.7
令和3年度	134,469	87,452	△ 0.4

保険料(税)現年分調定額の推移(市町村平均)



7. 1人当たり都道府県支出金

単位：円

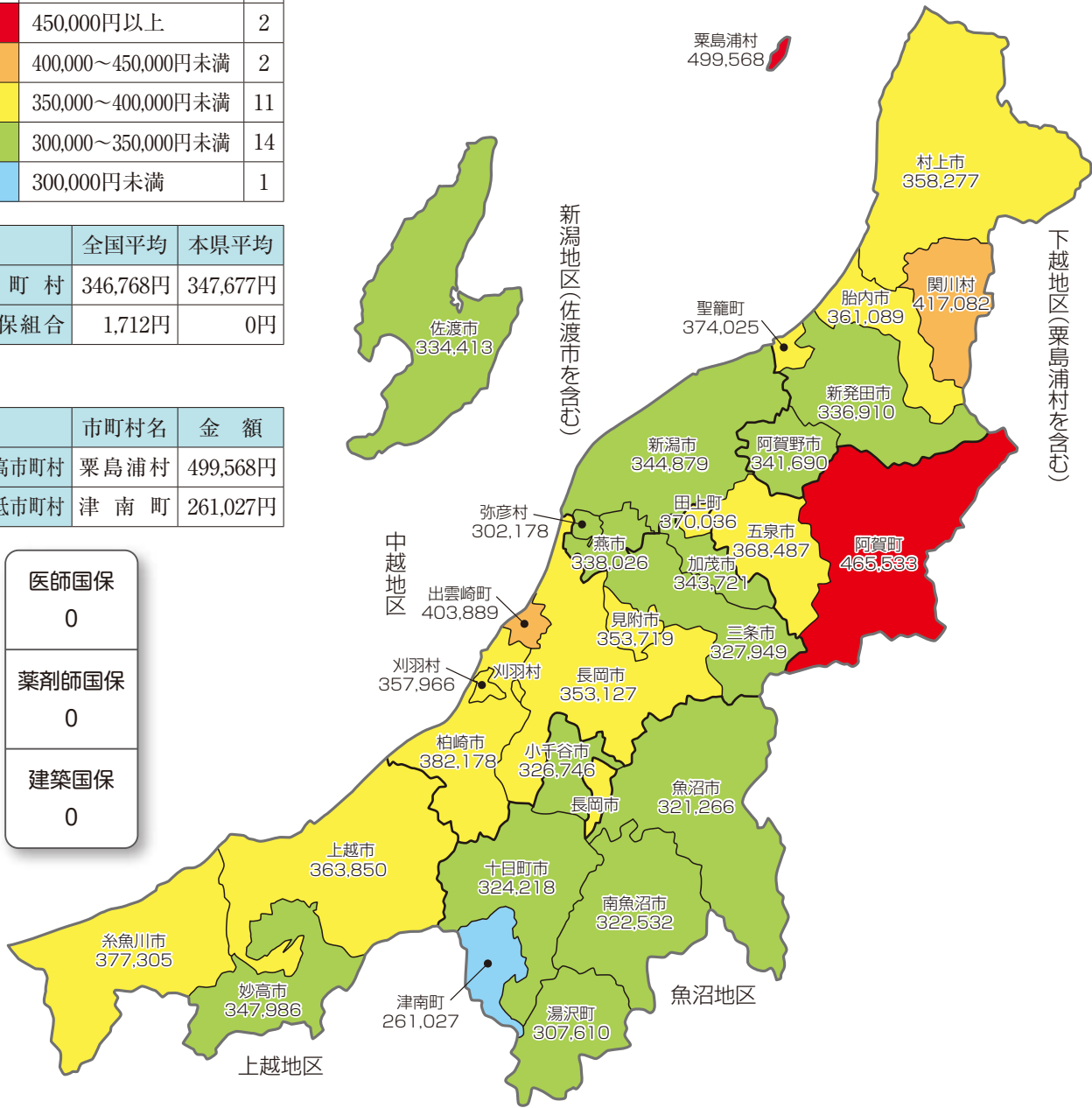
色別	区 分	市町村数
赤	450,000円以上	2
オレンジ	400,000～450,000円未満	2
黄	350,000～400,000円未満	11
緑	300,000～350,000円未満	14
青	300,000円未満	1

	全国平均	本県平均
市町村	346,768円	347,677円
国保組合	1,712円	0円

	市町村名	金額
最高市町村	粟島浦村	499,568円
最低市町村	津南町	261,027円

医師国保	0
薬剤師国保	0
建築国保	0

国保組合



【参 考】 1人当たり都道府県支出金 347,677円の内訳(市町村平均)

	令和2年度	令和3年度	(前年比)
保険給付費等交付金(普通交付金)	324,907円	339,537円	4.5%
(特別交付金) 交付金	保険者努力支援分	2,535円	2,788円 10.0%
	特別調整交付金分	2,641円	2,425円 -8.2%
	都道府県繰入金(2号分)	1,501円	1,474円 -1.8%
	特定健康診査等負担金分	1,520円	1,449円 -4.7%
	保険給付費等(特別交付金)計	8,197円	8,137円 -0.7%
財政安定化基金交付金	0円	0円	-
その他	38円	3円	-
合計	333,142円	347,677円	4.4%

1人当たり都道府県支出金の推移(市町村平均)

年度	金額	前年比
平成29年度	—円	—%
平成30年度	321,944	—
令和元年度	334,471	3.9
令和2年度	333,142	-0.4
令和3年度	347,677	4.4

8. 1人当たり療養諸費

単位：円

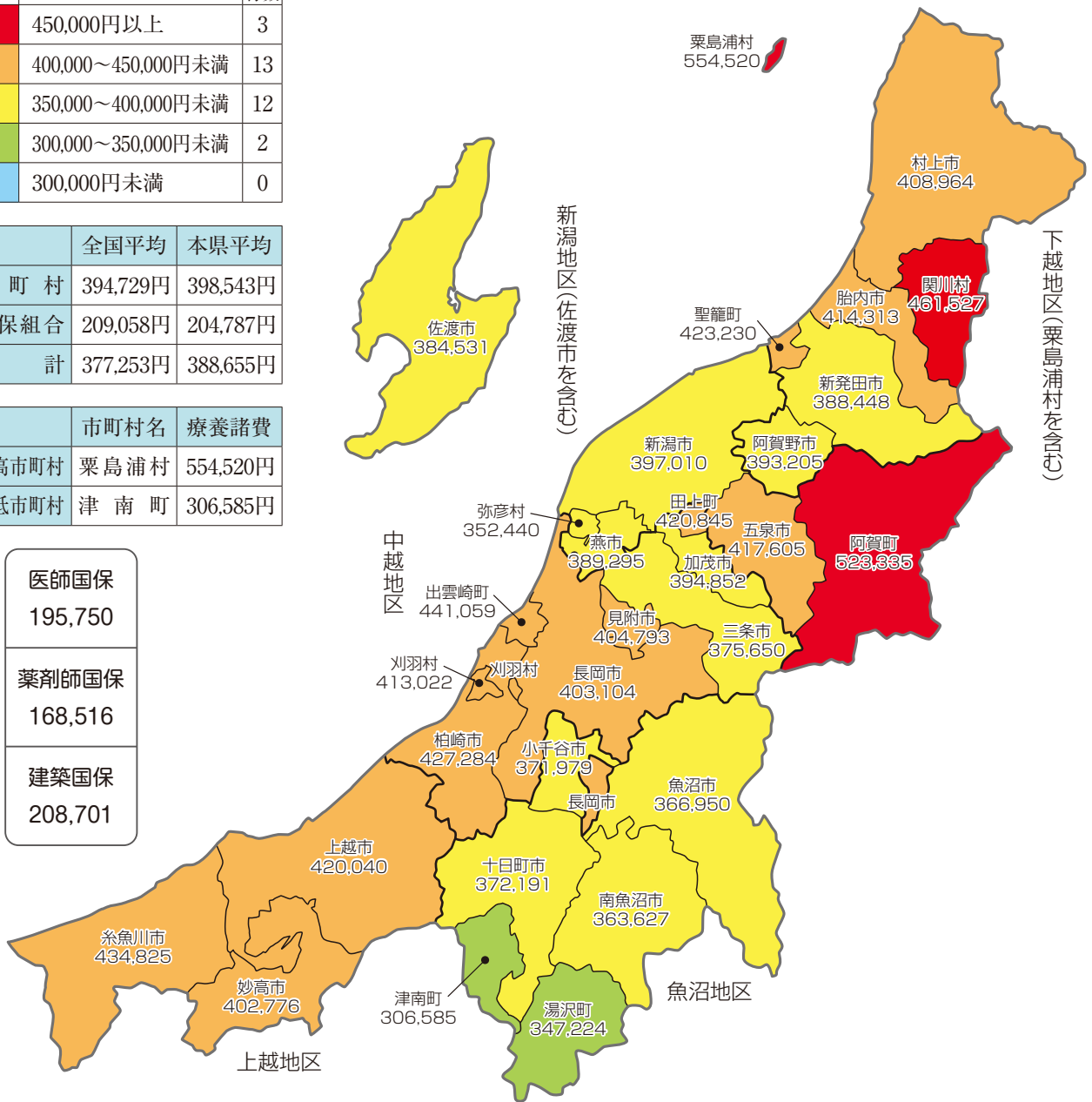
色別	区 分	市町村数
赤	450,000円以上	3
オレンジ	400,000～450,000円未満	13
黄	350,000～400,000円未満	12
緑	300,000～350,000円未満	2
青	300,000円未満	0

	全国平均	本県平均
市町村	394,729円	398,543円
国保組合	209,058円	204,787円
合計	377,253円	388,655円

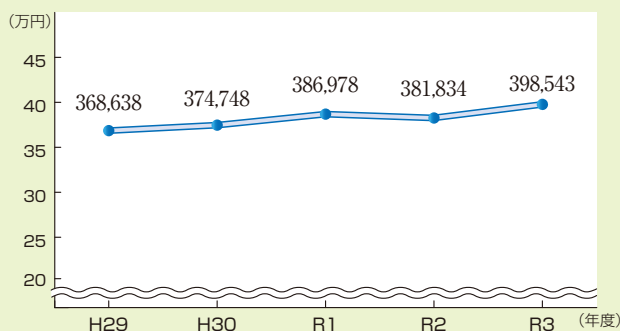
	市町村名	療養諸費
最高市町村	粟島浦村	554,520円
最低市町村	津南町	306,585円

医師国保	195,750
薬剤師国保	168,516
建築国保	208,701

国保組合



【参 考】 1人当たり療養諸費の推移(市町村平均)



区 分	1人当たり療養諸費
新 潟 地 区	397,735 円
下 越 地 区	400,999
中 越 地 区	402,690
魚 沼 地 区	363,973
上 越 地 区	420,126
市 町 村 平 均	398,543

9. 1人当たり高額療養費

単位：円

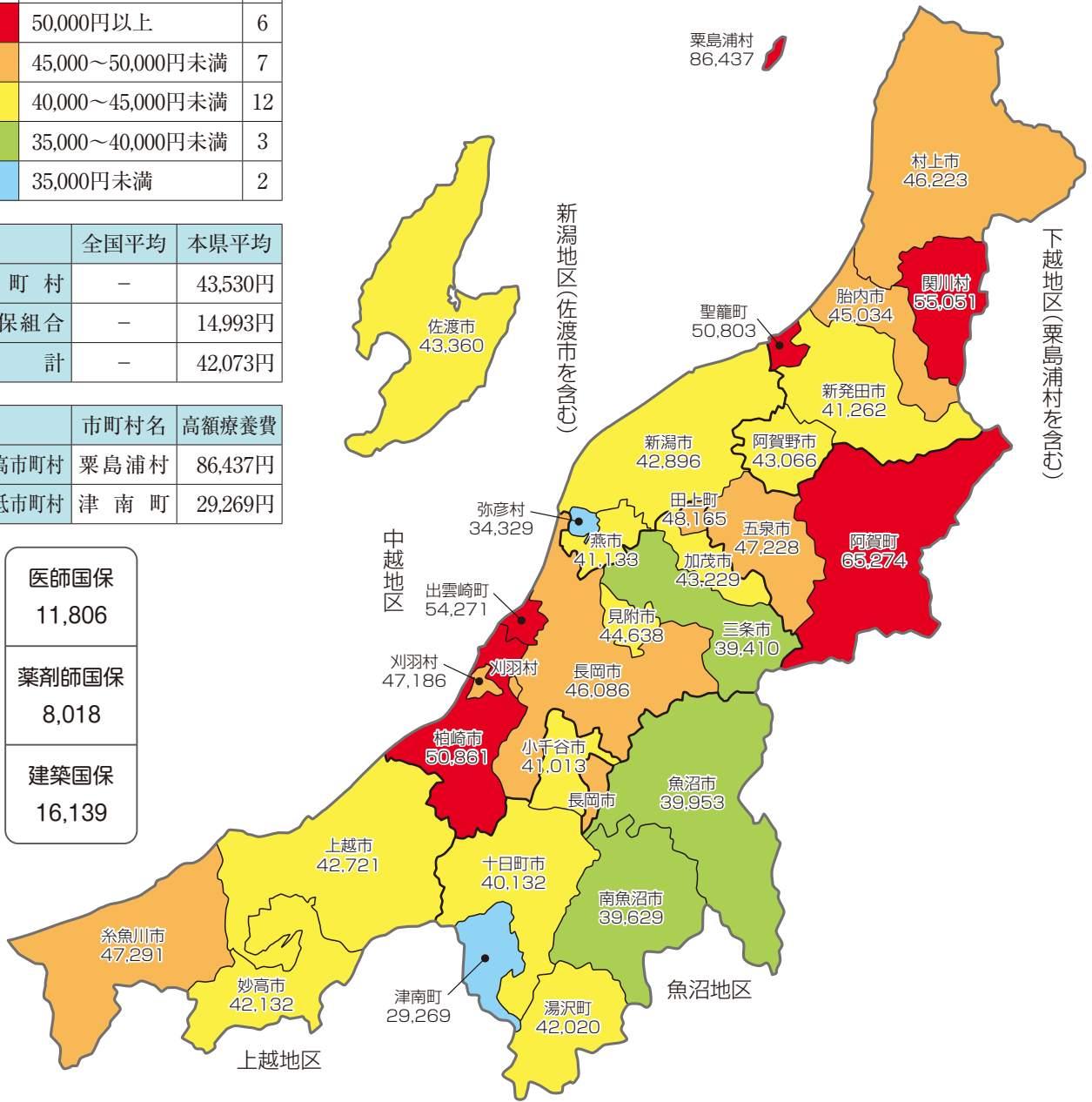
色別	区 分	市町村数
赤	50,000円以上	6
オレンジ	45,000～50,000円未満	7
黄	40,000～45,000円未満	12
緑	35,000～40,000円未満	3
青	35,000円未満	2

	全国平均	本県平均
市町村	-	43,530円
国保組合	-	14,993円
合計	-	42,073円

	市町村名	高額療養費
最高市町村	粟島浦村	86,437円
最低市町村	津南町	29,269円

医師国保	11,806
薬剤師国保	8,018
建築国保	16,139

国保組合



【参考】上位順位

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	粟島浦村	粟島浦村	粟島浦村
2	阿賀町	阿賀町	阿賀町
3	聖籠町	出雲崎町	関川村
4	出雲崎町	田上町	出雲崎町
5	柏崎市	聖籠町	柏崎市

下位順位

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	刈羽村	津南町	津南町
2	魚沼市	弥彦村	弥彦村
3	弥彦村	南魚沼市	三条市
4	津南町	新発田市	南魚沼市
5	新発田市	魚沼市	魚沼市

10. 受診率 (令和3年度入院・入院外・歯科の合計)

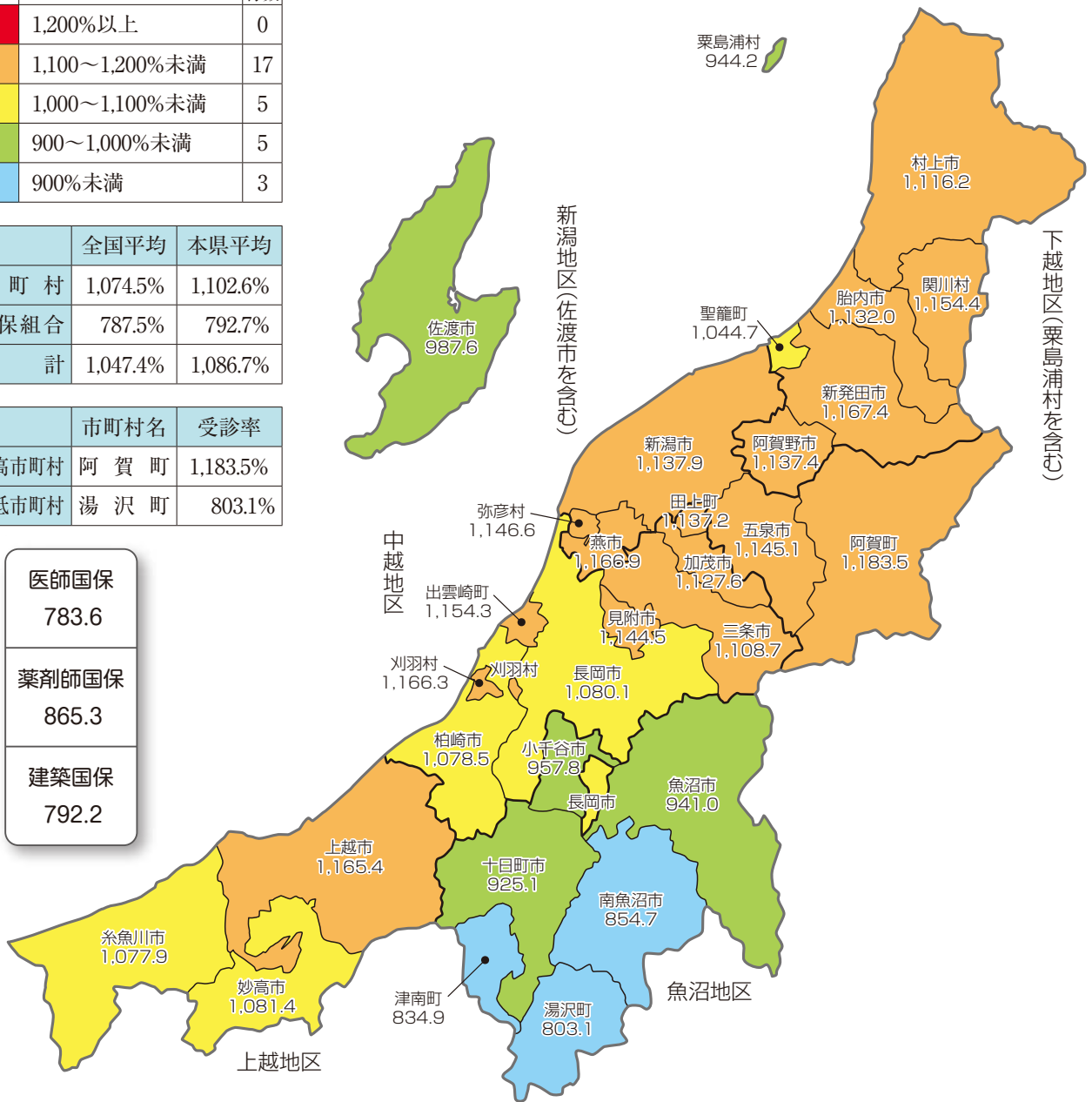
単位：%

色別	区 分	市町村数
■	1,200%以上	0
■	1,100～1,200%未満	17
■	1,000～1,100%未満	5
■	900～1,000%未満	5
■	900%未満	3

	全国平均	本県平均
市町村	1,074.5%	1,102.6%
国保組合	787.5%	792.7%
合計	1,047.4%	1,086.7%

	市町村名	受診率
最高市町村	阿賀町	1,183.5%
最低市町村	湯沢町	803.1%

国保組合	受診率
医師国保	783.6
薬剤師国保	865.3
建築国保	792.2



【参 考】

区 分	入 院	入 院 外	歯 科	合 計
新 潟 地 区	25.4 %	881.6 %	223.8 %	1,130.8 %
下 越 地 区	25.0	912.3	201.5	1,138.8
中 越 地 区	26.0	865.5	203.7	1,095.2
魚 沼 地 区	24.3	732.4	145.4	902.1
上 越 地 区	26.7	928.0	185.2	1,140.0
市 町 村 平 均	25.5	872.3	204.7	1,102.6

11. 1件当たり診療費 (令和3年度入院・入院外・歯科の合計)

単位：円

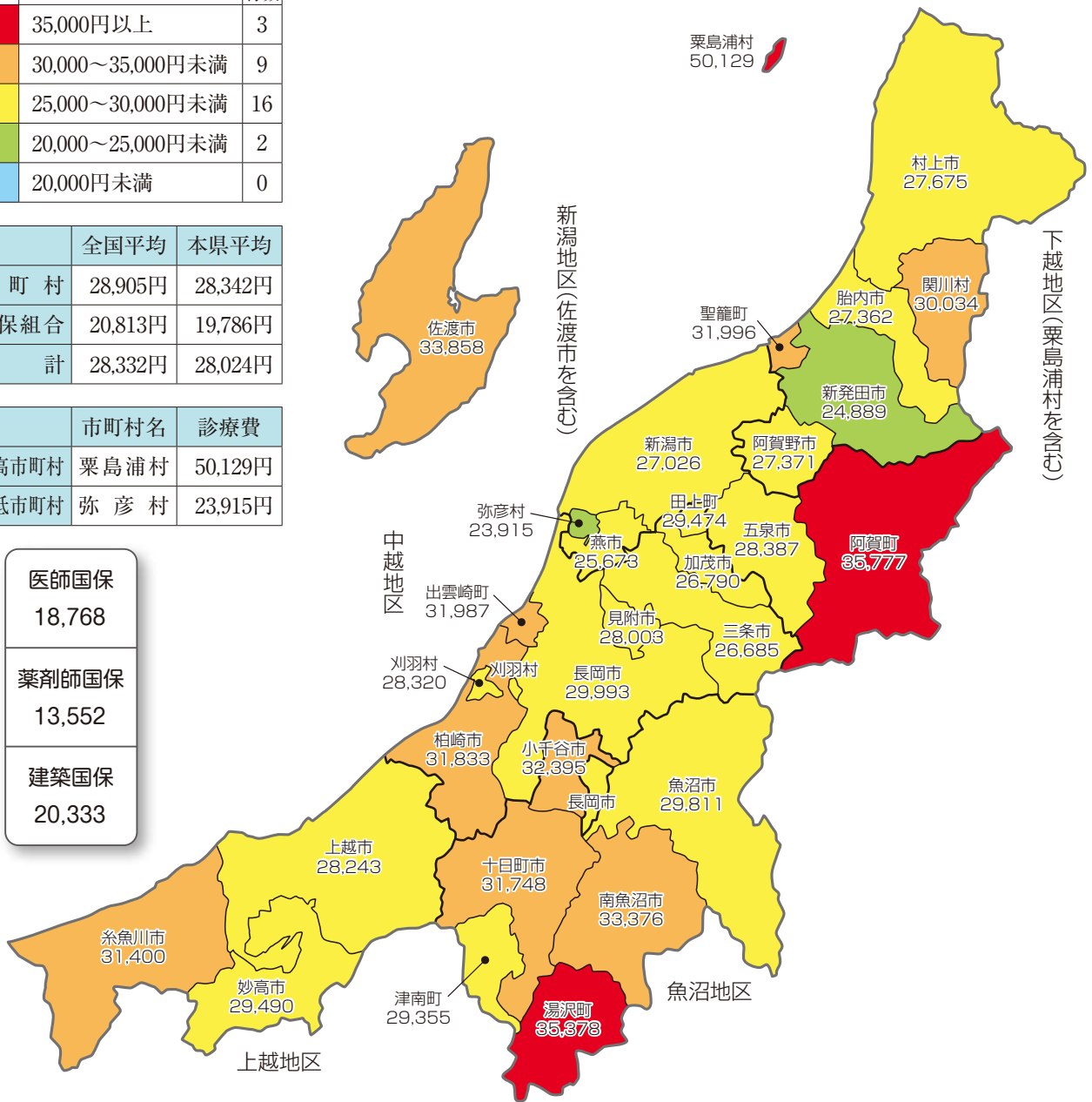
色別	区 分	市町村数
■	35,000円以上	3
■	30,000～35,000円未満	9
■	25,000～30,000円未満	16
■	20,000～25,000円未満	2
■	20,000円未満	0

	全国平均	本県平均
市町村	28,905円	28,342円
国保組合	20,813円	19,786円
合計	28,332円	28,024円

	市町村名	診療費
最高市町村	粟島浦村	50,129円
最低市町村	弥彦村	23,915円

医師国保	18,768
薬剤師国保	13,552
建築国保	20,333

国保組合



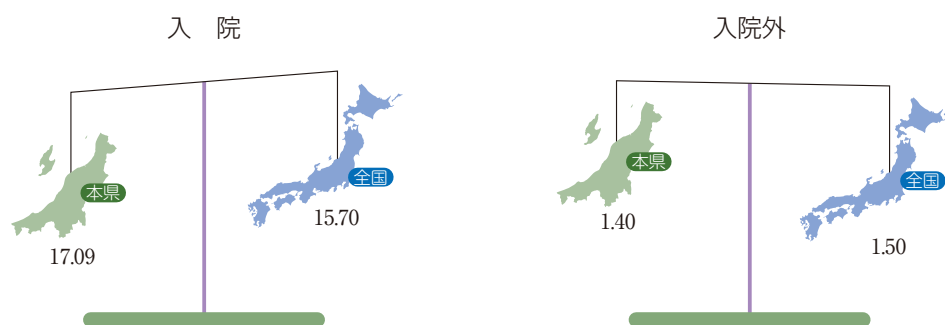
【参 考】 1件当たり診療費の推移(県平均)

年度	平均	入院	入院外	歯科
平成29年度	26,069 円	534,071 円	14,344 円	13,029 円
平成30年度	26,286	547,407	14,532	12,940
令和元年度	26,809	559,647	14,881	12,714
令和2年度	28,019	575,905	15,322	13,484
令和3年度	28,024	578,529	15,611	13,433

12. 1件当たり日数 (令和3年度入院・入院外・歯科・合計)

単位：日

	区分	入院	入院外	歯科	合計
本 県	県平均	17.09	1.40	1.72	1.82
	市町村平均	17.24	1.40	1.72	1.83
	国保組合平均	10.26	1.31	1.62	1.49
全 国	全国平均	15.70	1.50	1.72	1.84
	市町村平均	15.98	1.50	1.73	1.87
	国保組合平均	9.40	1.39	1.61	1.54



【参考】 年度別1件当たり日数の推移(県平均)

年度	入院	入院外	歯科	合計
令和元年度	17.39	1.42	1.77	1.85
令和2年度	17.45	1.40	1.76	1.84
令和3年度	17.09	1.40	1.72	1.82

13. 1日当たり診療費 (令和3年度入院・入院外・歯科の合計)

単位：円

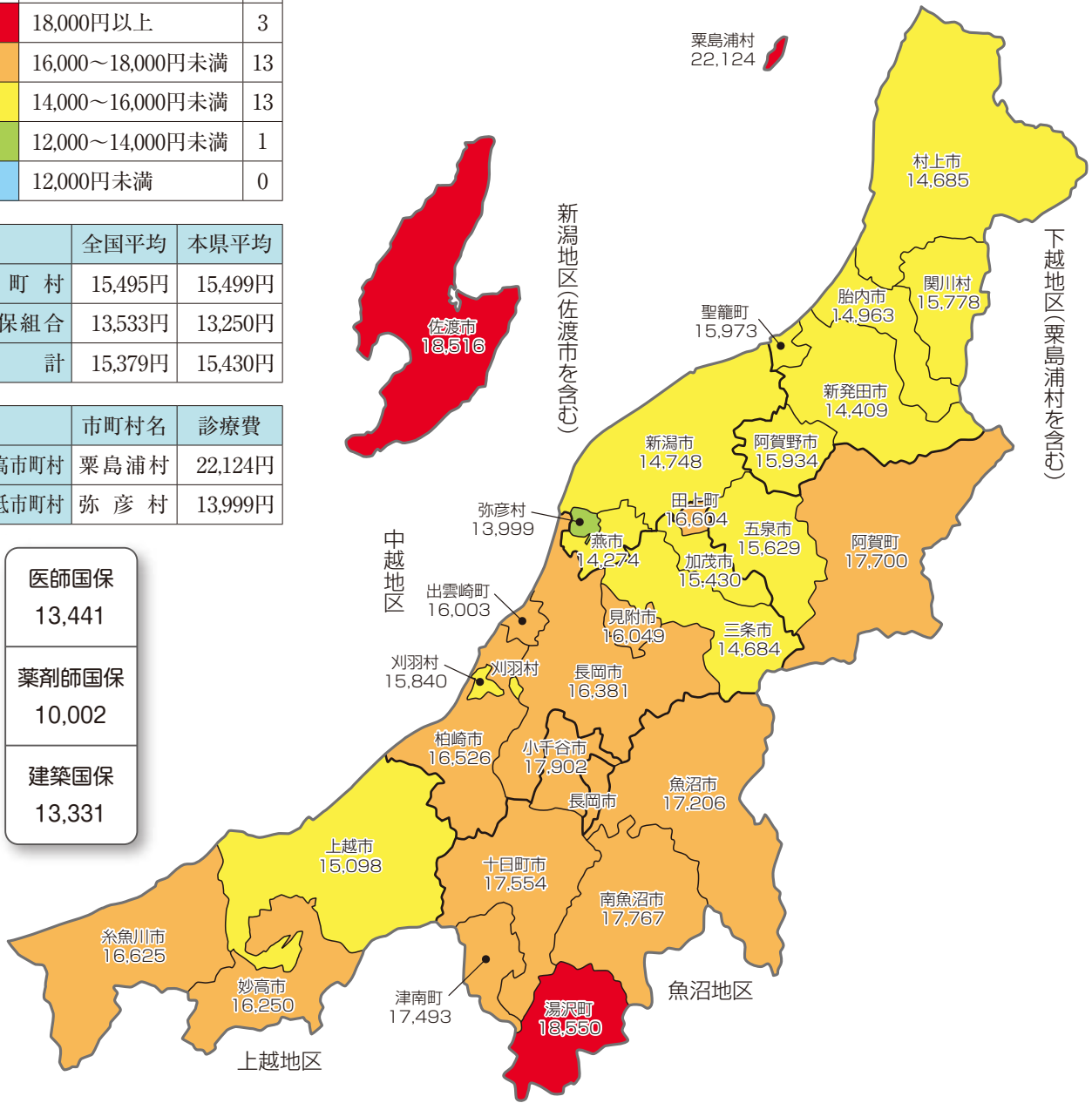
色別	区分	市町村数
赤	18,000円以上	3
オレンジ	16,000～18,000円未満	13
黄	14,000～16,000円未満	13
緑	12,000～14,000円未満	1
青	12,000円未満	0

	全国平均	本県平均
市町村	15,495円	15,499円
国保組合	13,533円	13,250円
合計	15,379円	15,430円

	市町村名	診療費
最高市町村	粟島浦村	22,124円
最低市町村	弥彦村	13,999円

医師国保	13,441
薬剤師国保	10,002
建築国保	13,331

国保組合



【参考】

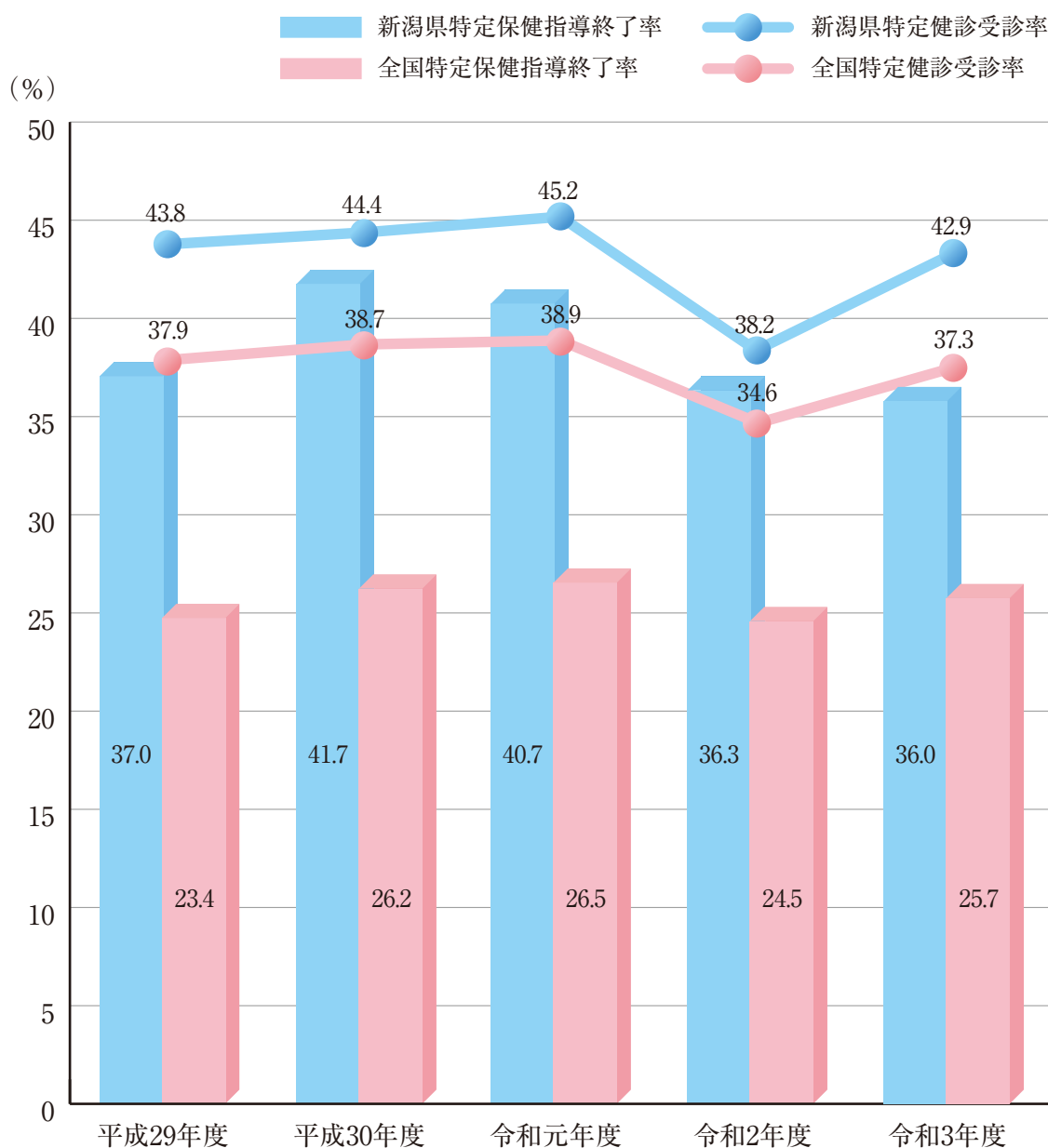
上位順位	
1	粟島浦村
2	湯沢町
3	佐渡市
4	小千谷市
5	南魚沼市

下位順位	
1	弥彦村
2	燕市
3	新発田市
4	三條市
5	村上市

区分	1日当たり診療費
新潟地区	15,016 円
下越地区	14,934
中越地区	16,019
魚沼地区	17,661
上越地区	15,477
市町村平均	15,499

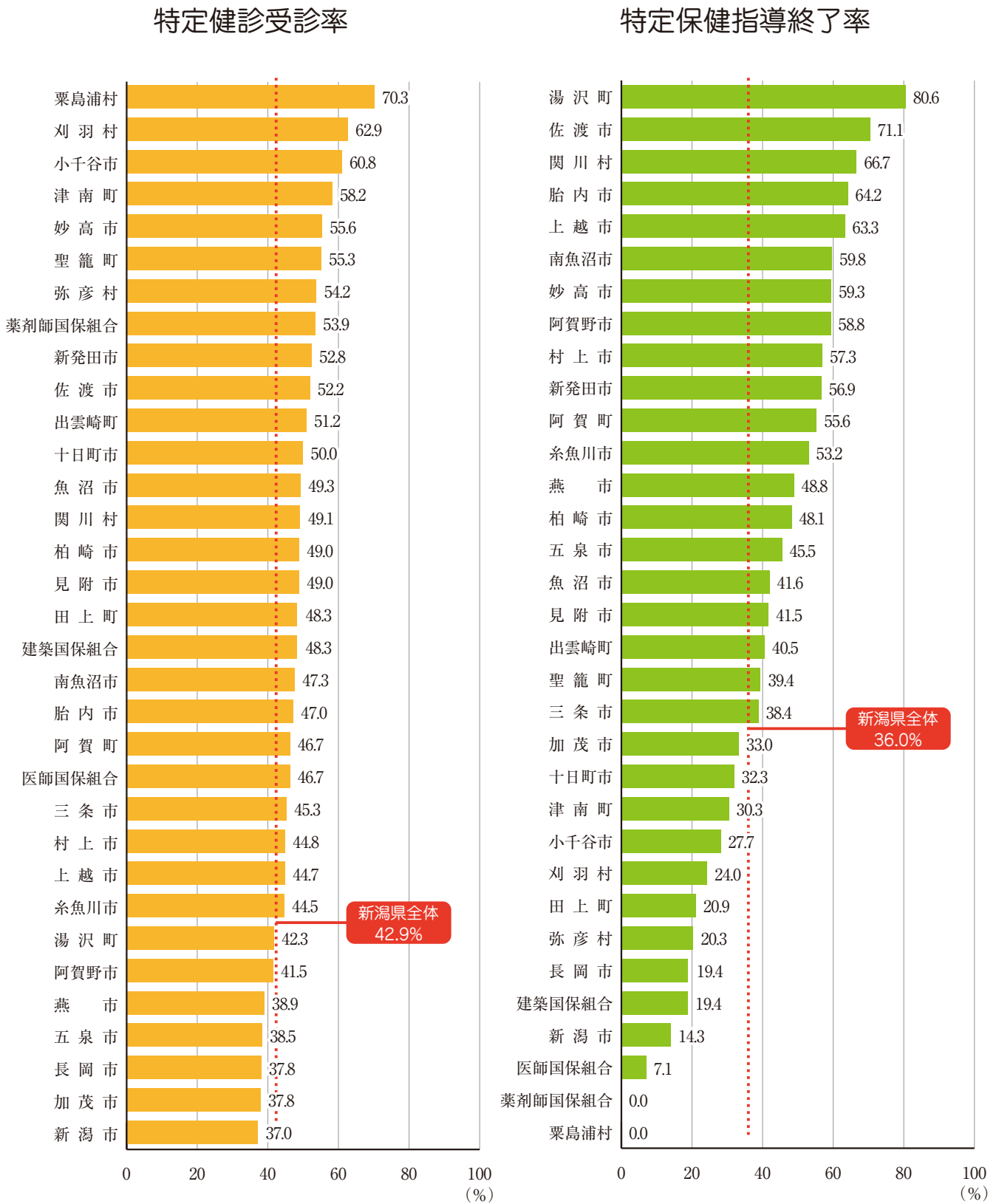
14. 特定健診受診率・特定保健指導終了率

(1) 新潟県と全国の比較 (平成29年度～令和3年度)



	特定健診受診率 (%)					特定保健指導終了率 (%)				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新潟県	43.8	44.4	45.2	38.2	42.9	37.0	41.7	40.7	36.3	36.0
全国	37.9	38.7	38.9	34.6	37.3	23.4	26.2	26.5	24.5	25.7

(2)-1 保険者比較（棒グラフ）（令和3年度）



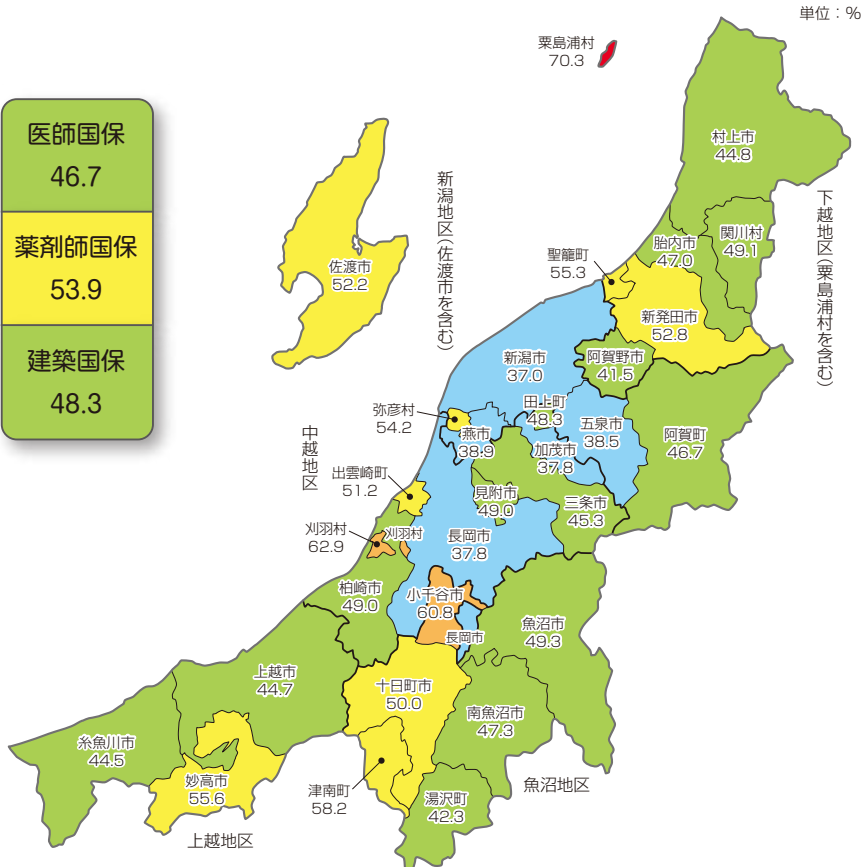
※同率の場合は小数点第2位以下で順位づけを行っています。

(2) -2 保険者比較 (地図) (令和3年度)

【特定健診受診率】

色別	区 分	市町村・組合数
赤	70%以上	1
オレンジ	60～70%未満	2
黄	50～60%未満	9
緑	40～50%未満	16
青	40%未満	5

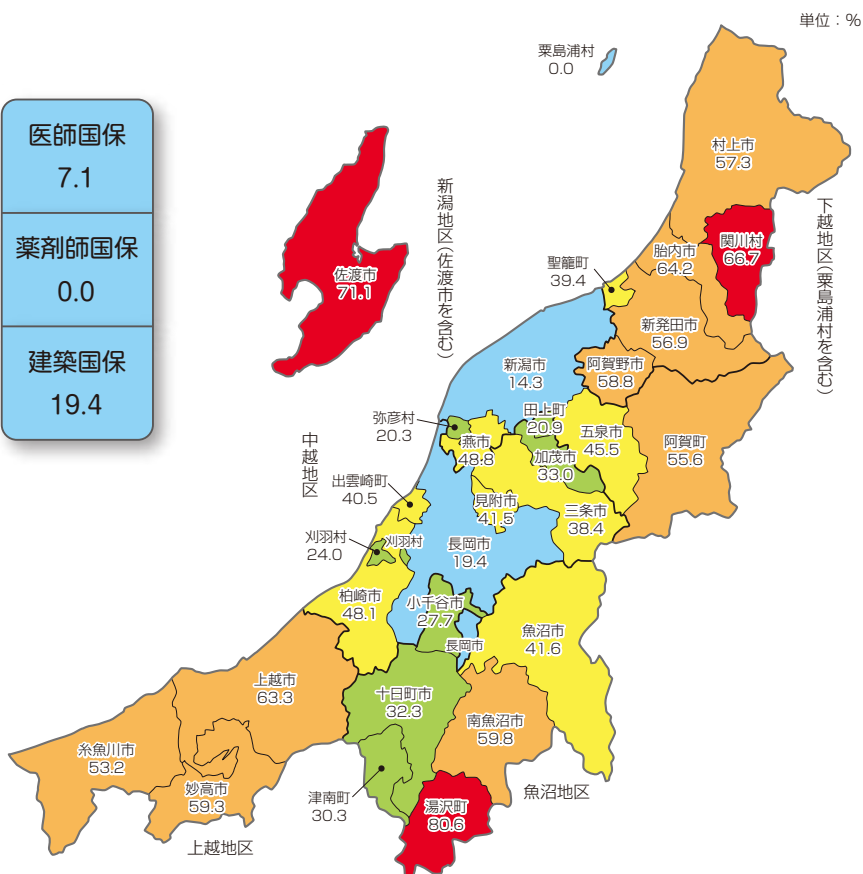
医師国保	46.7
薬剤師国保	53.9
建築国保	48.3



【特定保健指導終了率】

色別	区 分	市町村・組合数
赤	65%以上	3
オレンジ	50～65%未満	9
黄	35～50%未満	8
緑	20～35%未満	7
青	20%未満	6

医師国保	7.1
薬剤師国保	0.0
建築国保	19.4

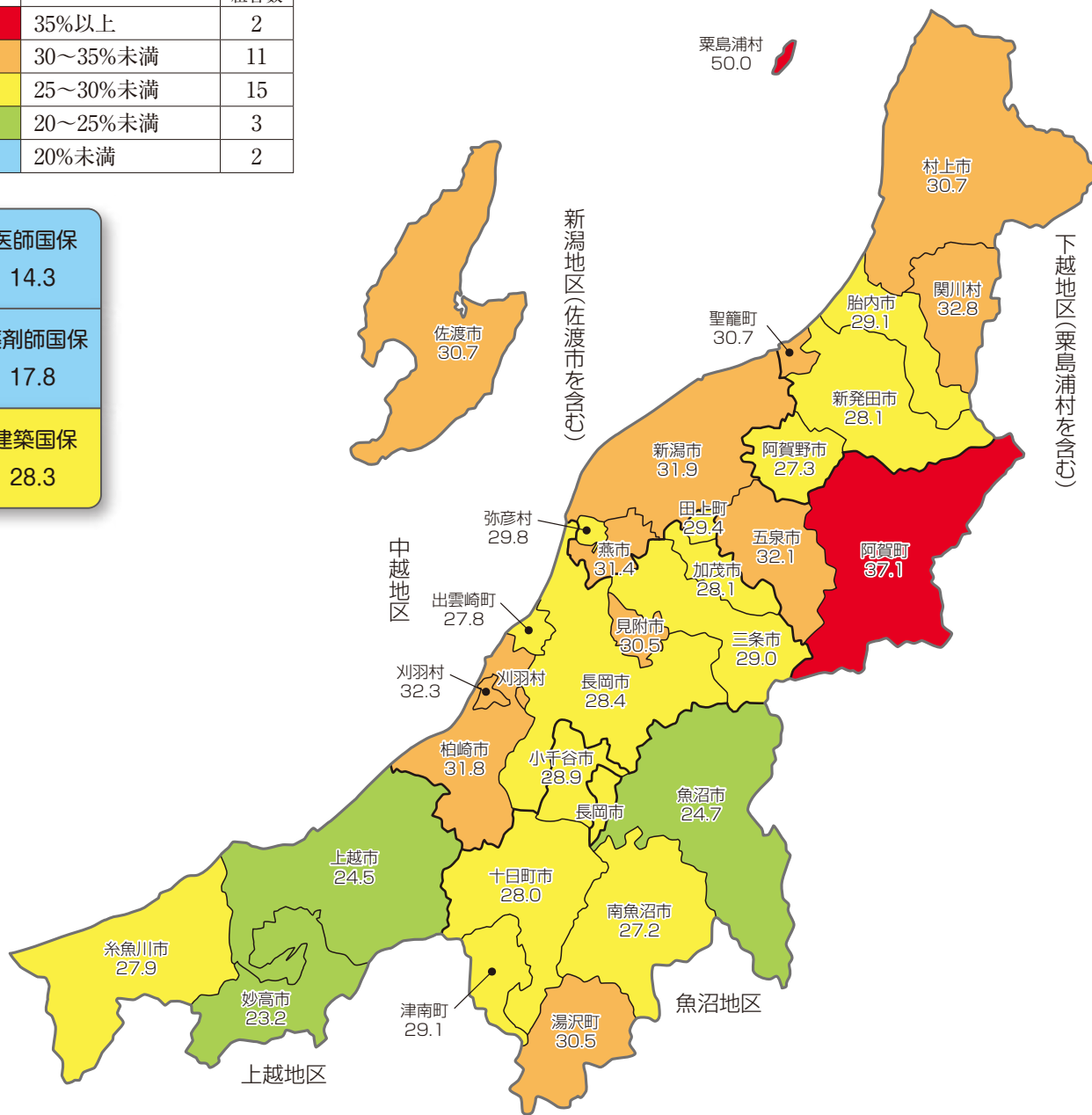


15. メタボリックシンドローム該当者・予備群者率 (令和3年度)

単位：%

色別	区 分	市町村・組合数
赤	35%以上	2
オレンジ	30～35%未満	11
黄	25～30%未満	15
緑	20～25%未満	3
青	20%未満	2

医師国保	14.3
薬剤師国保	17.8
建築国保	28.3



上位順位

1	粟 島 浦 村
2	阿 賀 町
3	関 川 村
4	刈 羽 村
5	五 泉 市

下位順位

1	医 師 国 保 組 合
2	薬 剤 師 国 保 組 合
3	妙 高 市
4	上 越 市
5	魚 沼 市

16. 市町村別リスク因子の状況（令和3年度 特定健診）

1. 概要

特定健診の有所見率は、一般的に高齢者が多い地域では高くなる傾向があるため、年齢構成の異なる地域間で単純に比較することはできません。そこで、有所見率を年齢構成の違いを調整したうえで市町村間比較するために標準化該当比を算出しました。標準化該当比は、県全体での有所見率を100とした時に、各市町村での有所見率を相対値で表したものです。

そして、各市町村の標準化該当比と基準である県全体（100）との差が統計的に信頼できるものであるのか、もしくは偶然生じたものであるのかを判定し、以下の4区分で地図上に色分けしました。

	有意に高い	県全体に比べて高い
	高いが有意でない	県全体に比べて高めだが偶然かもしれない
	低いが有意でない	県全体に比べて低めだが偶然かもしれない
	有意に低い	県全体に比べて低い

有意水準5%（両側検定）で「有意に差がある」としています。

2. 使用したデータ

令和3年度の市町村国保の特定健診受診者（40歳以上75歳未満）の健診データを使用しました。（国保データベース（KDB）システムの「保健事業介入支援管理」機能から取得）

3. 使用したツール

標準化該当比の算出及び有意差検定には、国立保健医療科学院が作成した「特定健診データを用いたリスク因子等の標準化該当比の市区町村別地図作成ツール」を使用しました。

標準化該当比の算定式

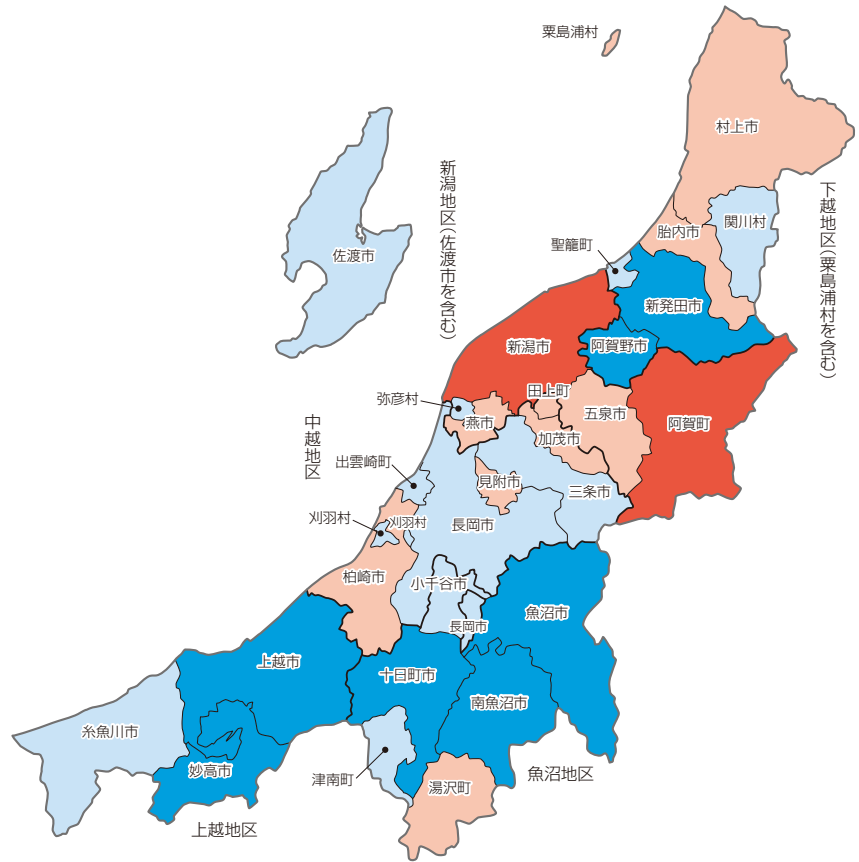
$$\frac{\text{当該市町村の性別有所見者数}}{\text{(当該市町村の性別年齢階級別受診者（判定可能者）数} \times \text{県全体の性別年齢階級別有所見率）の総和}} \times 100$$

腹囲 男性85cm以上 女性90cm以上

【男性】

色別	区 分
■	有意に高い
■	高いが有意でない
■	低いが有意でない
■	有意に低い

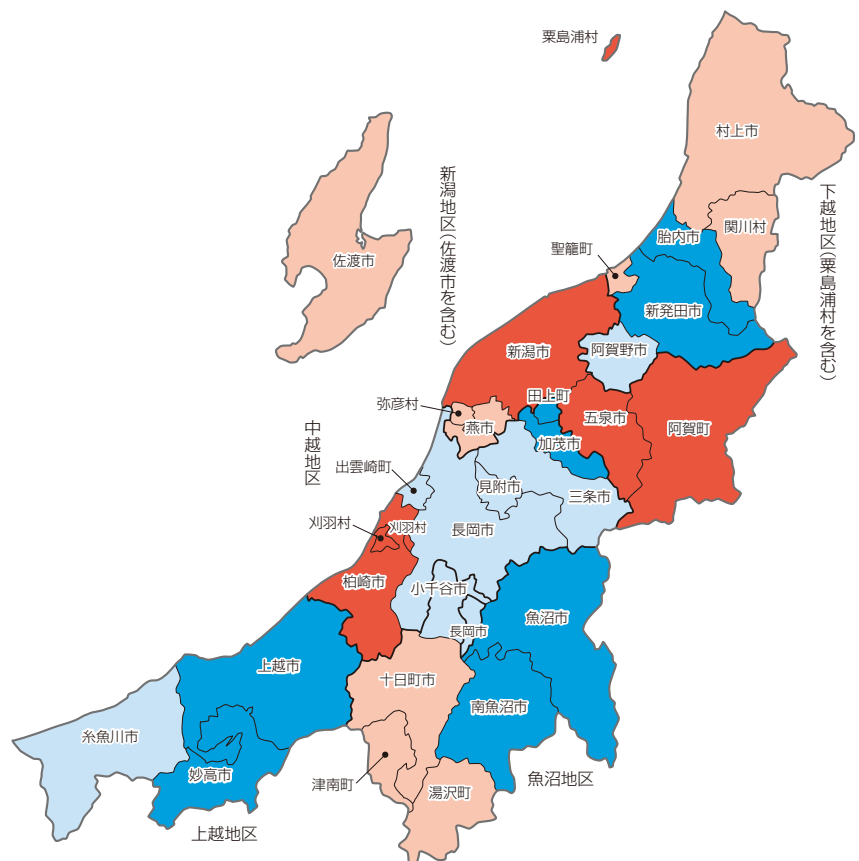
(基準：新潟県全体)



【女性】

色別	区 分
■	有意に高い
■	高いが有意でない
■	低いが有意でない
■	有意に低い

(基準：新潟県全体)

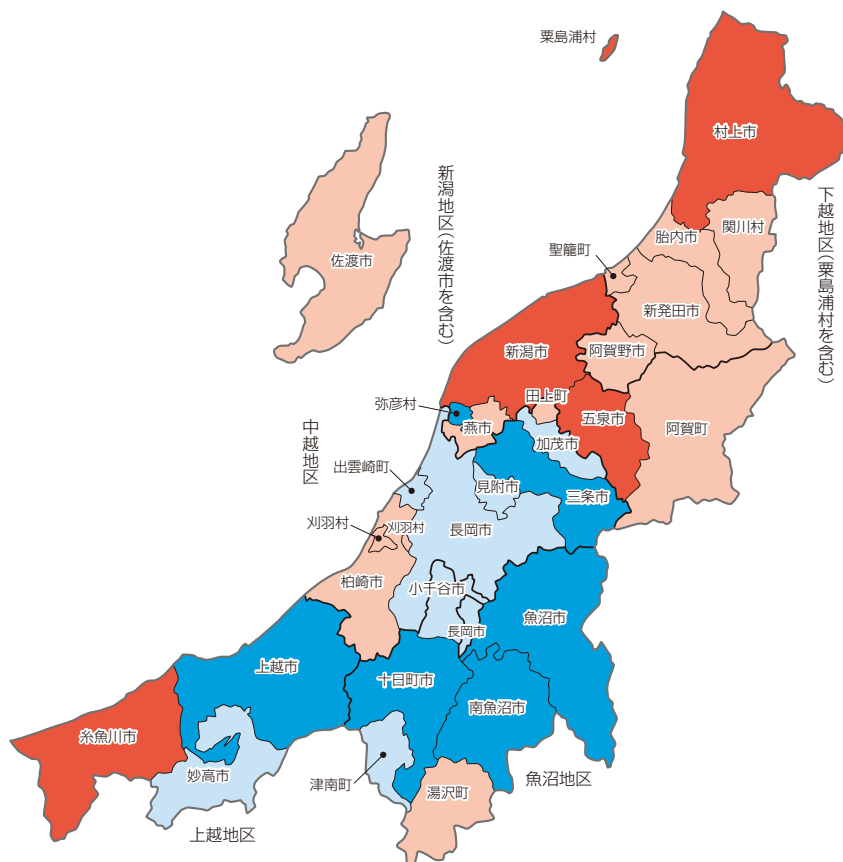


BMI 25kg/m²以上

【男性】

色別	区 分
■	有意に高い
■	高いが有意でない
■	低いが有意でない
■	有意に低い

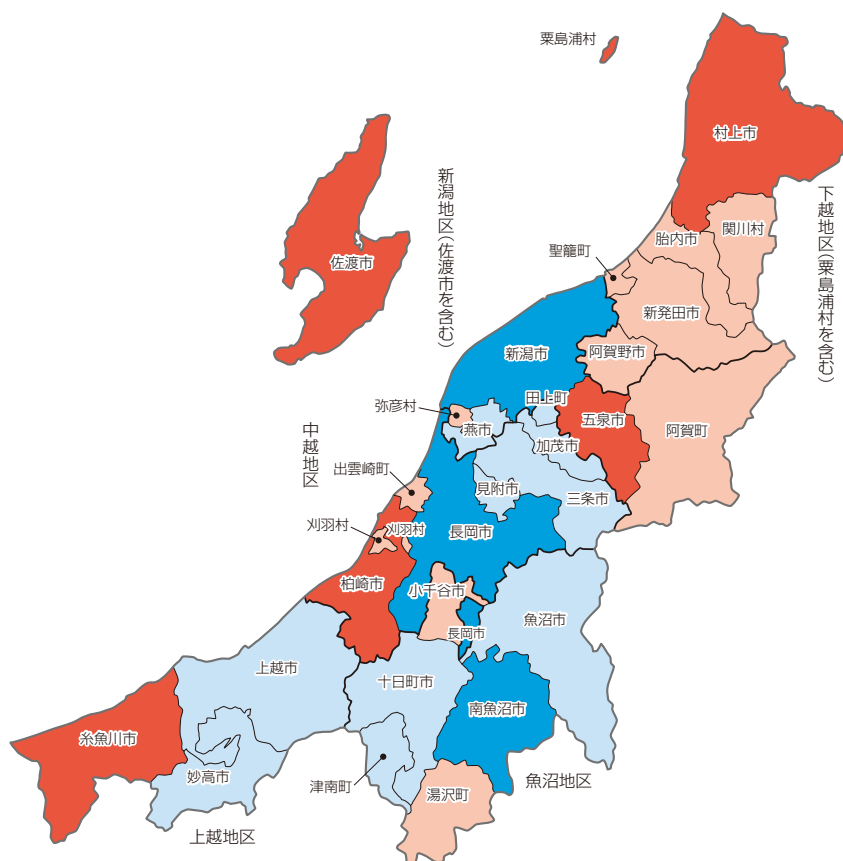
(基準：新潟県全体)



【女性】

色別	区 分
■	有意に高い
■	高いが有意でない
■	低いが有意でない
■	有意に低い

(基準：新潟県全体)

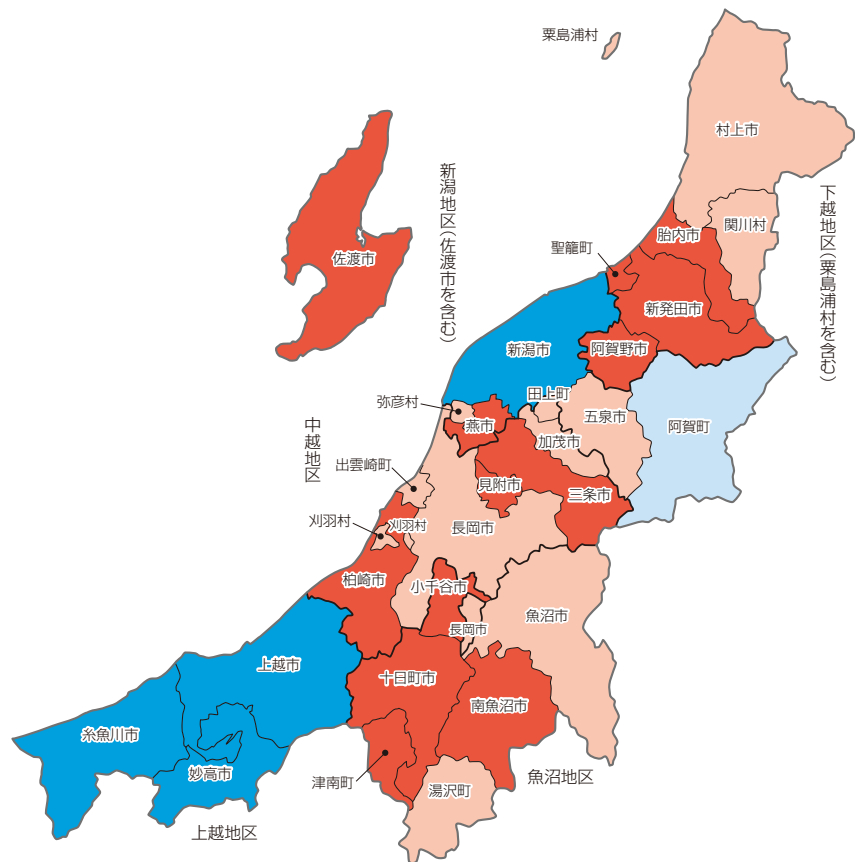


HbA1c 5.6%以上

【男性】

色別	区 分
■	有意に高い
■	高いが有意でない
■	低いが有意でない
■	有意に低い

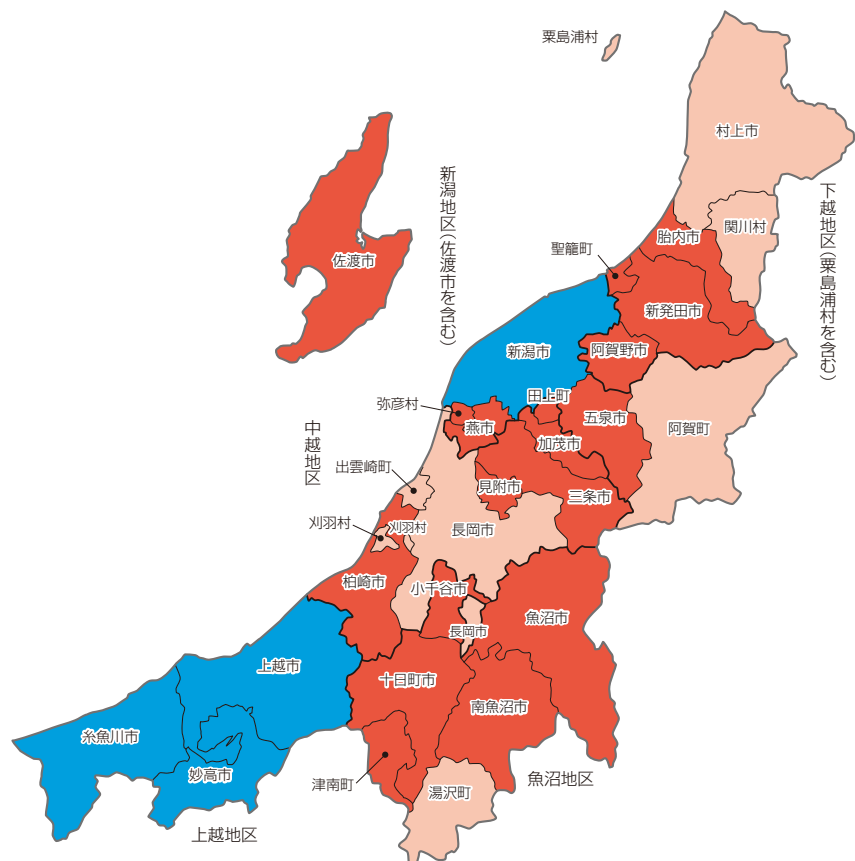
(基準：新潟県全体)



【女性】

色別	区 分
■	有意に高い
■	高いが有意でない
■	低いが有意でない
■	有意に低い

(基準：新潟県全体)

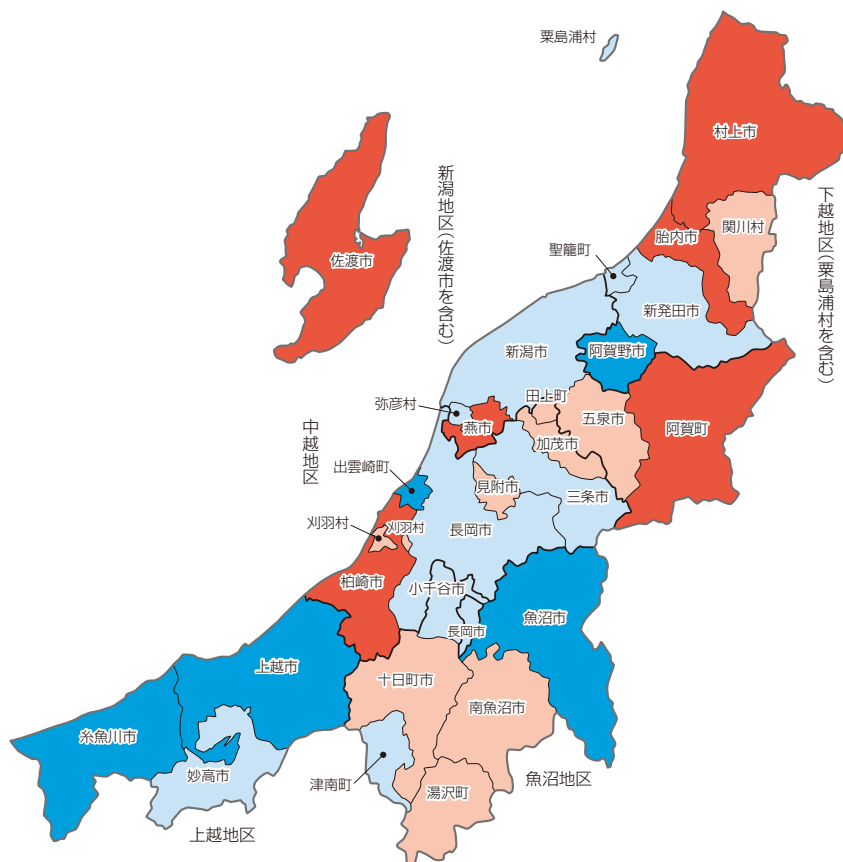


中性脂肪 150mg/dl以上

【男性】

色別	区 分
赤	有意に高い
赤茶	高いが有意でない
青	低い有意でない
水色	有意に低い

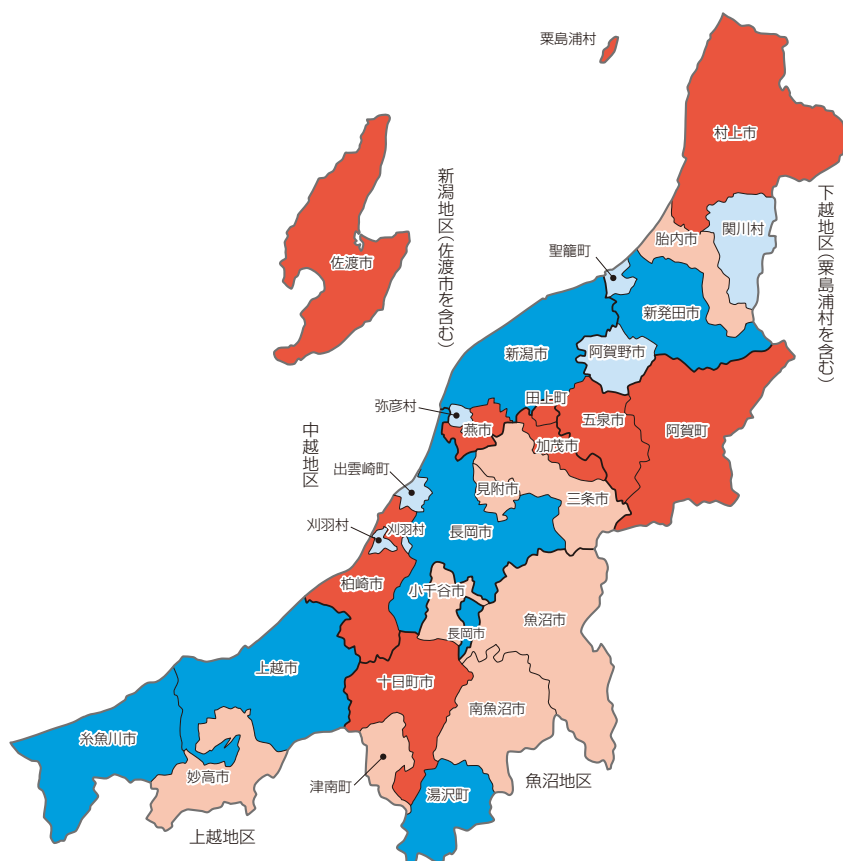
(基準：新潟県全体)



【女性】

色別	区 分
赤	有意に高い
赤茶	高いが有意でない
青	低い有意でない
水色	有意に低い

(基準：新潟県全体)

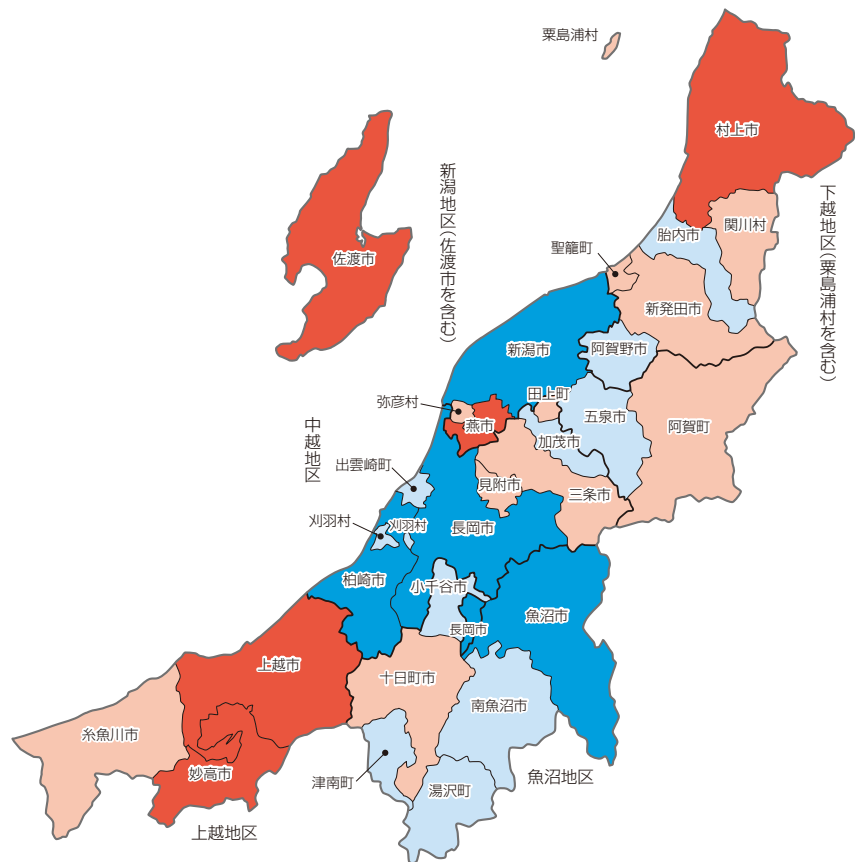


HDLコレステロール 40mg/dl未満

【男性】

色別	区 分
赤	有意に高い
オレンジ	高いが有意でない
青	低い有意でない
水色	有意に低い

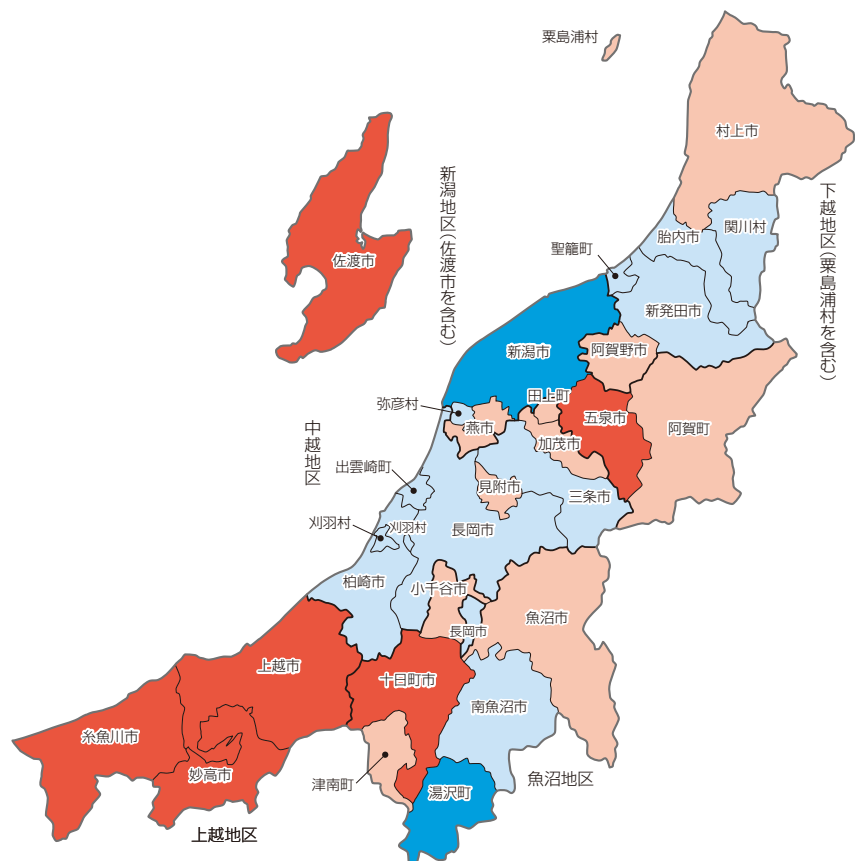
(基準：新潟県全体)



【女性】

色別	区 分
赤	有意に高い
オレンジ	高いが有意でない
青	低い有意でない
水色	有意に低い

(基準：新潟県全体)

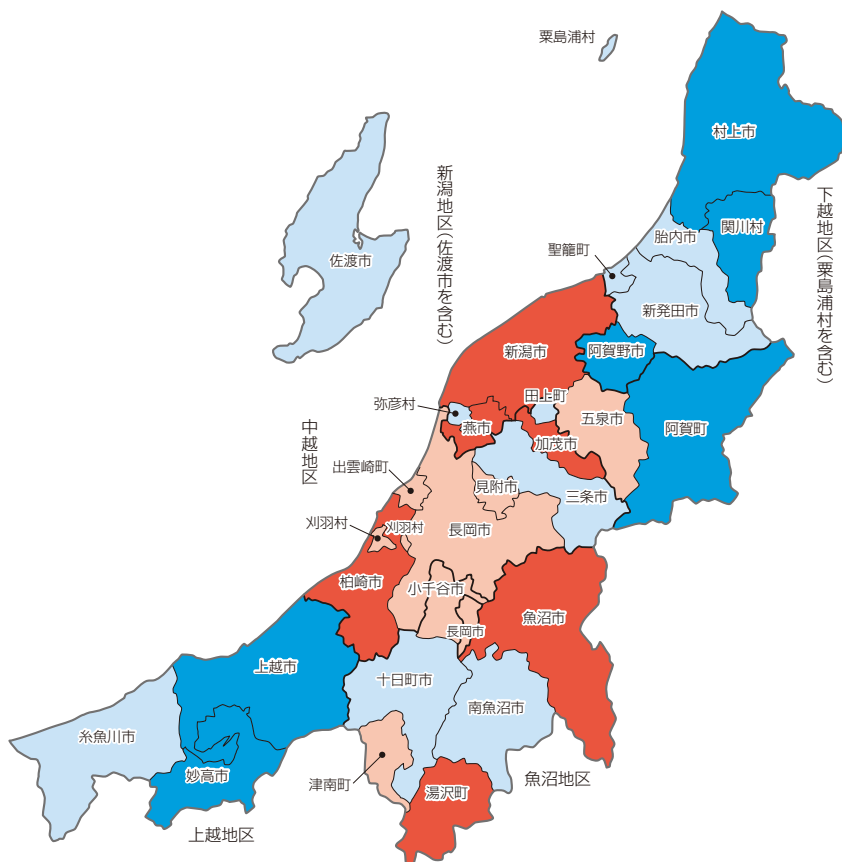


LDLコレステロール 120mg/dl以上

【男性】

色別	区 分
赤	有意に高い
オレンジ	高いが有意でない
青	低い有意でない
水色	有意に低い

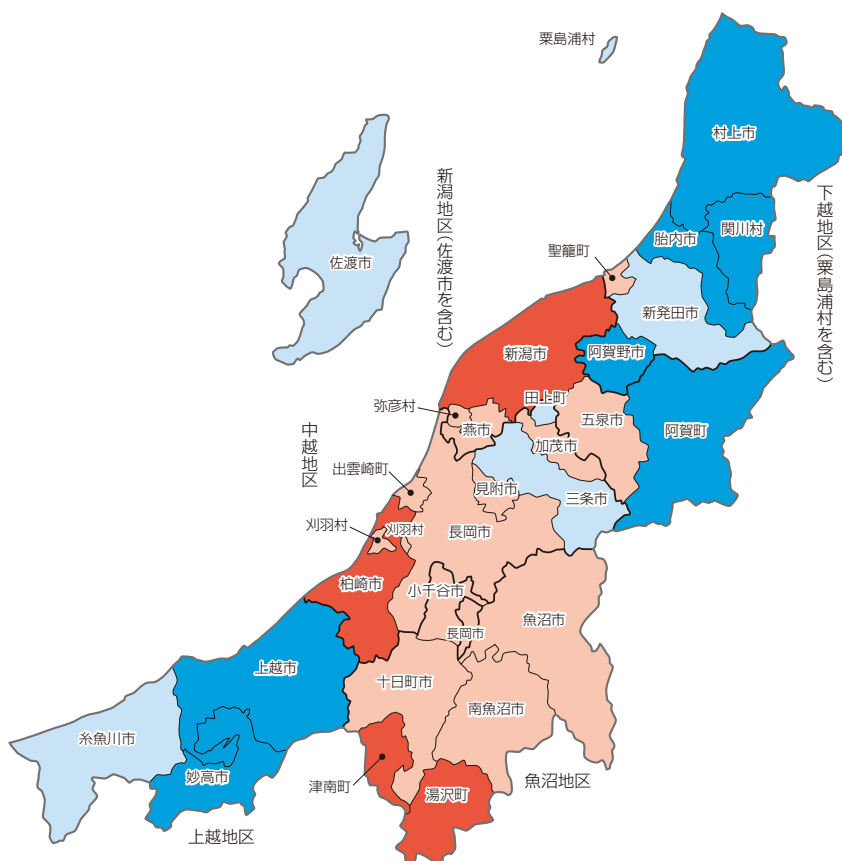
(基準：新潟県全体)



【女性】

色別	区 分
赤	有意に高い
オレンジ	高いが有意でない
青	低い有意でない
水色	有意に低い

(基準：新潟県全体)

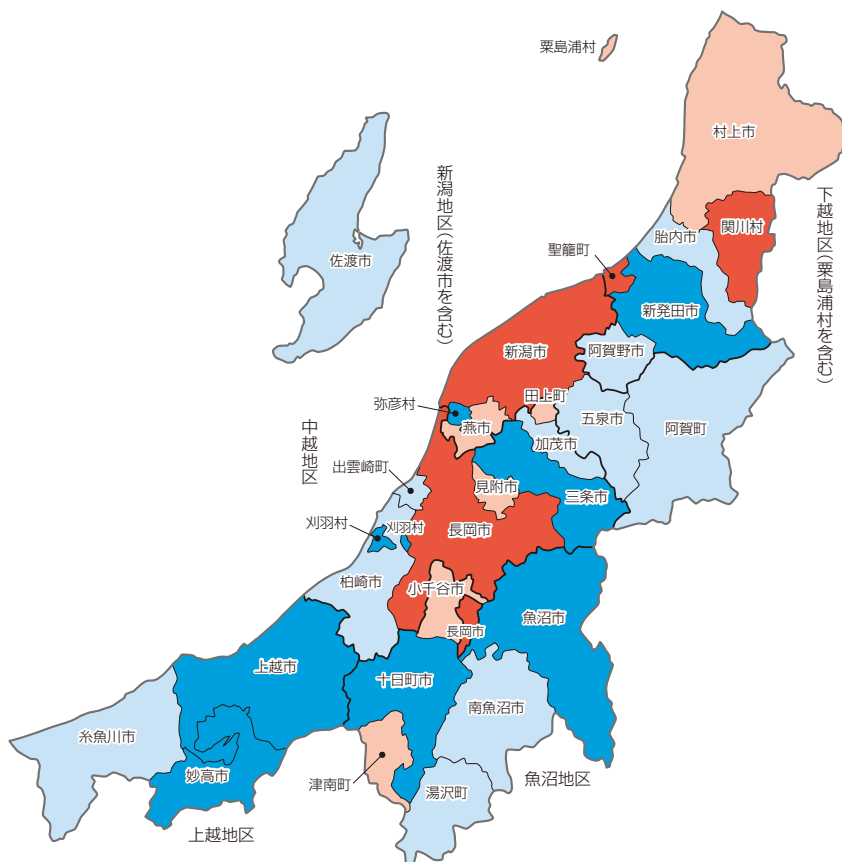


収縮期血圧 130mmHg以上

【男性】

色別	区 分
赤	有意に高い
オレンジ	高いが有意でない
淡青	低いが有意でない
青	有意に低い

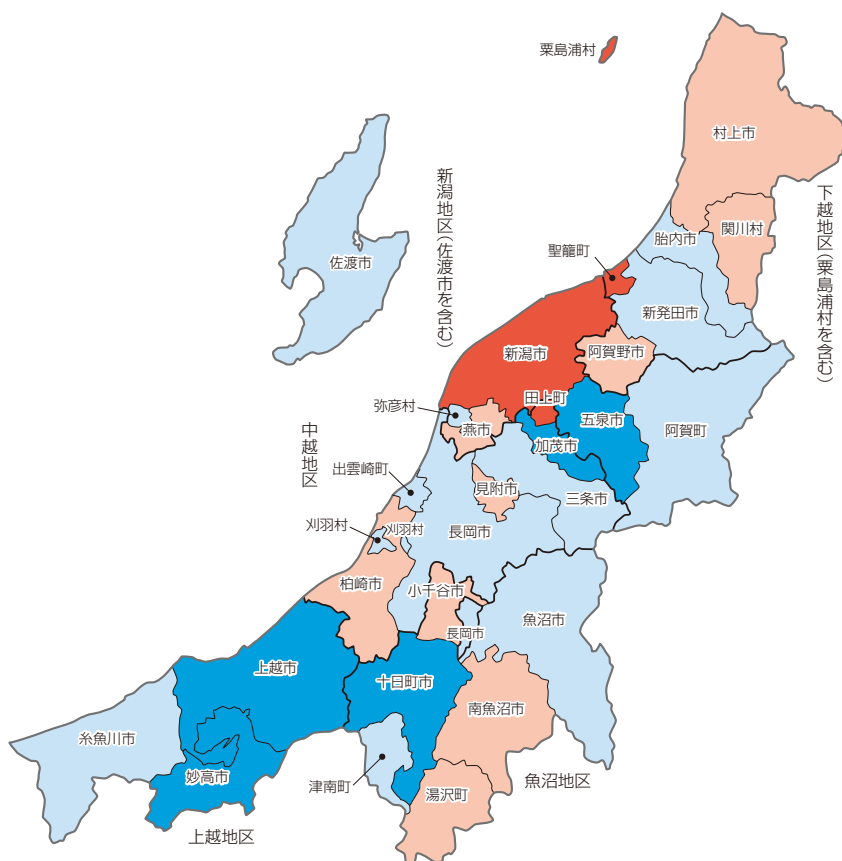
(基準：新潟県全体)



【女性】

色別	区 分
赤	有意に高い
オレンジ	高いが有意でない
淡青	低いが有意でない
青	有意に低い

(基準：新潟県全体)

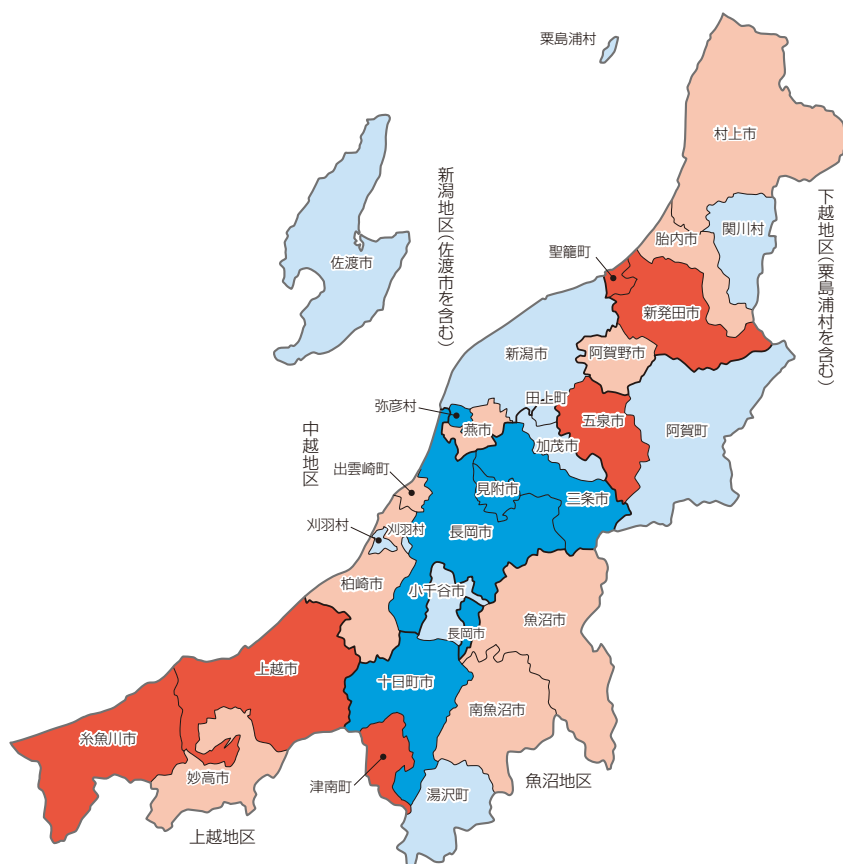


拡張期血圧 85mmHg以上

【男性】

色別	区 分
■	有意に高い
■	高いが有意でない
■	低いが有意でない
■	有意に低い

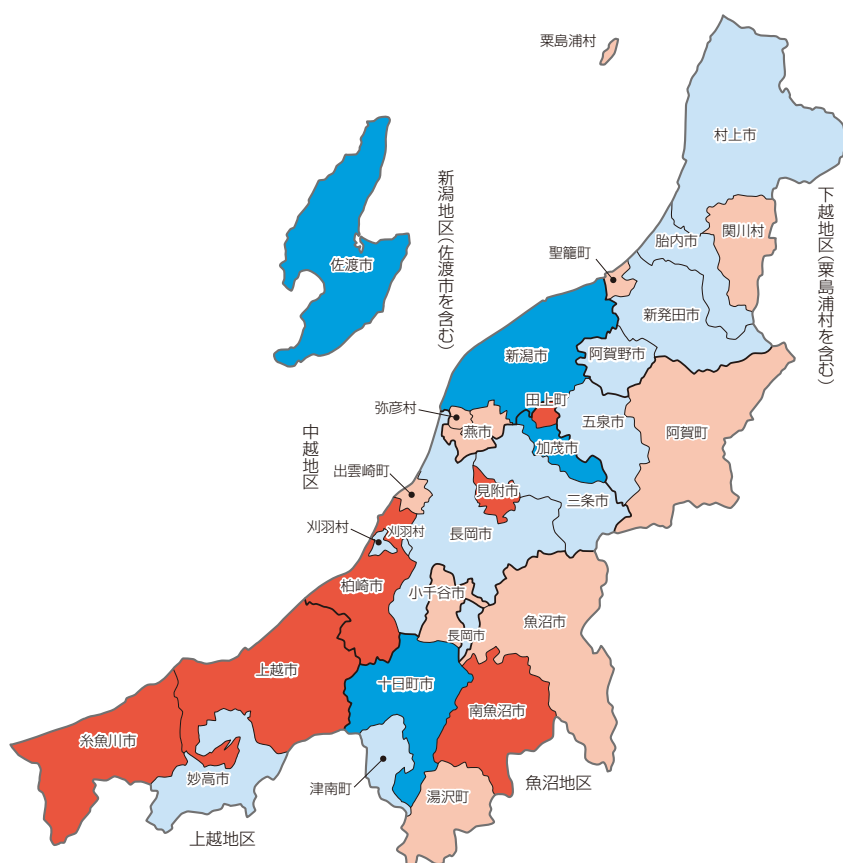
(基準：新潟県全体)



【女性】

色別	区 分
■	有意に高い
■	高いが有意でない
■	低いが有意でない
■	有意に低い

(基準：新潟県全体)



資料説明

1. 基礎データ… 令和3年度国民健康保険事業年報
2. 用語の説明

①国保加入率

$$\text{世帯} \frac{\text{世帯数（年度平均）}}{\text{総世帯数（1月1日）}} \times 100 \quad \text{被保険者} \frac{\text{被保険者数}}{\text{総人口（1月1日）}} \times 100$$

②1人当たり療養諸費

$$\frac{\text{療養諸費の年間費用総額}}{\text{被保険者数}} \quad \dots\dots \text{療養諸費に係る費用総額を被保険者数で除した額}$$

③受診率

$$\frac{\text{診療費の年間総件数（レセプト枚数）}}{\text{被保険者数}} \times 100 \quad \dots\dots \text{診療費に係る総件数（レセプト枚数）を被保険者数で除して100を乗じた値}$$

④1件当たり診療費

$$\frac{\text{診療費の年間費用総額}}{\text{診療費の年間総件数（レセプト枚数）}} \quad \dots\dots \text{診療費に係る費用総額を総件数（レセプト枚数）で除した額}$$

⑤1人当たり高額療養費

$$\frac{\text{高額療養費総額}}{\text{被保険者数}} \quad \dots\dots \text{診療費に係る一部負担金が自己負担限度額を超えた場合、その総額を被保険者数で除した額}$$

⑥1件当たり日数

$$\frac{\text{診療費の総診療実日数}}{\text{診療費の年間総件数（レセプト枚数）}} \quad \dots\dots \text{診療費の総診療実日数を総件数（レセプト枚数）で除した日数}$$

⑦1日当たり診療費

$$\frac{\text{診療費の年間費用総額}}{\text{診療費の総診療実日数}} \quad \dots\dots \text{診療費に係る費用総額を診療費の総診療実日数で除した額}$$

⑧保険料（税）収納率

$$\frac{\text{保険料（税）収納総額}}{\text{保険料（税）調定総額}} \times 100 \quad \dots\dots \text{保険料（税）の現年分収納総額を現年分調定総額で除して100を乗じた値}$$

（医療給付費分＋後期高齢者支援金分＋介護保険分）

⑨1人当たり保険料（税）

$$\frac{\text{保険料（税）調定総額}}{\text{被保険者数}} \quad \dots\dots \text{保険料（税）の現年分調定総額を被保険者数で除した額}$$

（医療給付費分＋後期高齢者支援金分＋介護保険分）

⑩1人当たり都道府県支出金

$$\frac{\text{都道府県支出金総額}}{\text{被保険者数}} \quad \dots\dots \text{都道府県支出金の総額を被保険者数で除した額}$$

⑪特定健診受診率

$$\frac{\text{特定健診受診者数}}{\text{特定健診対象者数}} \times 100 \quad \dots\dots \text{特定健診受診者数を特定健診対象者数で除して100を乗じた値}$$

⑫特定保健指導終了率

$$\frac{\text{特定保健指導終了者数}}{\text{特定保健指導対象者数}} \times 100 \quad \dots\dots \text{特定保健指導終了者数を特定保健指導対象者数で除して100を乗じた値}$$

⑬メタボリックシンドローム該当者・予備群者率

$$\frac{\text{内臓脂肪症候群該当者数＋内臓脂肪症候群予備群者数}}{\text{評価対象者数}} \times 100 \quad \dots\dots \text{内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）該当者数と予備群者数の合計を評価対象者数で除して100を乗じた値}$$

- ※1. 診療費は医科及び歯科のみであり、調剤や療養費等は含まれません。
- ※2. 療養諸費は医科、歯科、調剤、入院時食事療養・生活療養、訪問看護療養費、療養費、移送費を含みます。
- ※3. 被保険者数は全て年度平均です。
- ※4. ⑬の評価対象者とは、特定健診受診者（検査項目に欠損なし）に加え、検査項目に一部欠損があり特定健診受診者には算入できないものの、実施した検査項目で保健指導レベルの判定ができる者を指します。